

WM340 User Guide

2013 年 5 月

目次

| | |
|--------------------------------|----|
| はじめに | 3 |
| ご利用いただくにあたって..... | 3 |
| 無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意 | 3 |
| 動作環境..... | 4 |
| 安全上のご注意..... | 5 |
| WM340 本体に関する注意事項 | 6 |
| 内蔵電池に関する注意事項..... | 8 |
| AC アダプタに関する注意事項 | 9 |
| 医用電気機器近くでの取り扱いについて | 11 |
| 取り扱い上のご注意..... | 12 |
| 共通のお願い | 12 |
| 本製品についてのお願い | 12 |
| USIM カードについてのお願い..... | 13 |
| 注意..... | 14 |
| ご利用になる前に | 15 |
| 各部の名称と状態表示..... | 15 |
| 各機器操作ボタン機能 | 16 |
| USIM カードの準備 | 18 |
| 取り付けかた..... | 18 |
| 取り外しかた | 19 |
| 内蔵電池の充電について | 20 |
| AC アダプタで充電する | 20 |
| 無線 LAN 接続手順..... | 21 |
| 本製品の接続手順..... | 21 |
| 本製品をお買い上げ時の状態に戻す | 22 |
| 本製品をお買い上げ時の状態に戻す..... | 22 |
| WM340 設定ツール..... | 23 |
| WM340 設定ツールについて..... | 23 |
| WM340 設定ツールの起動..... | 23 |
| かんたん設定..... | 25 |
| モバイルネットワークの設定 | 31 |
| ネットワーク | 31 |
| コネクション..... | 33 |
| PIN ロック..... | 36 |
| 無線 LAN の設定 | 42 |

| | |
|----------------------|----|
| WLAN..... | 42 |
| セキュリティ..... | 43 |
| MAC フィルタリング..... | 45 |
| WPS..... | 46 |
| ルータ設定..... | 52 |
| 基本..... | 52 |
| LAN..... | 53 |
| スタティック DHCP..... | 55 |
| IP フィルタリング..... | 56 |
| URL フィルタリング..... | 57 |
| デバイスリスト..... | 58 |
| システム設定..... | 59 |
| 基本設定..... | 59 |
| システムログ..... | 61 |
| その他設定..... | 62 |
| 再起動..... | 63 |
| 付録..... | 64 |
| 主な仕様..... | 64 |
| 輸出管理規制..... | 65 |
| CE Marking..... | 65 |
| FCC Regulations..... | 65 |
| 知的財産権..... | 67 |

はじめに

このたびは、WM340(以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご利用いただくにあたって

- ・ サービスエリア内であってもトンネル、地下、建物の中など電波の届かない場所や、屋外でも電波の弱い場所ではご利用になれません。また、高層ビル・マンション等の高層階で見晴らしのよい場所であってもご利用にならない場合があります。
- ・ 海外でご利用いただく場合は、事前にご契約先のお問い合わせ窓口へ確認してください。
- ・ 公共の場所、人の多い場所や静かな場所などでは、周りの方の迷惑にならないようご使用ください。
- ・ 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

無線 LAN 利用時のセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルの代わりに電波を利用して無線 LAN 機器と、無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能になるという利点があります。その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を傍受されたり、不正侵入されたりする恐れがあります。

本製品は、お買い上げ状態では "WPA2 Personal AES" が設定されています。安全性を考慮し、セキュリティモードを変更せず、初期パスワードのみを変更し、本製品をお使いになる事をお勧めします。セキュリティの設定方法については、本書を参照してください。

動作環境

| | | |
|-----------|--------------------------------|---|
| 対応 OS | Windows XP | Service Pack 3 以降(32bit 版) Service Pack 2 以降(64bit 版) |
| | Windows Vista | Service Pack 2 以降(32bit/64bit 版) |
| | Windows 7 | Service Pack 1 以降(32bit/64bit 版) |
| | Windows 8 | Service Pack なし(32bit/64bit 版) |
| | Mac OS X | 10.5 ~ 10.7.2 ※Intel プロセッサのみサポート。Power PC プロセッサを搭載した Mac は非サポート。 |
| | Android | 2.2 以降 |
| | iOS | 4.0 以降 |
| 対応ブラウザ | Mozilla Firefox | 3.0 以降 |
| | Internet Explorer | 7.0 以降 |
| | Safari | 3.0 以降 |
| ディスプレイ解像度 | 800 × 600 以上 (1024 × 768 を推奨)。 | |

- ・ 上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコンや周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。
- ・ OS のアップグレードからの動作は保証いたしかねます。
- ・ 本製品のカバーに貼り付けられているラベルの  は、この無線機器が 2.4GHz 帯を使用し、変調方式として DS-SS、および OFDM を採用、干渉距離として 40m が想定される事を表します。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。安全にお使いいただくために必ずお読みください。

表示記号の説明

| | |
|---|---|
|  危険 | この表示は「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」を示しています。 |
|  警告 | この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。 |
|  注意 | この表示は「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」を示しています。 |

図記号の説明

| | |
|--|--|
|  禁止 | 本製品の取り扱いにおける禁止事項(してはいけないこと)を示しています。 |
|  分解禁止 | 本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。 |
|  水濡れ注意 | 本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火するおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。 |
|  濡れ手禁止 | 本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。 |
|  指示 | 本製品の取り扱いに関する指示事項を示しています。 |

WM340 本体に関する注意事項

危険

| | |
|---|--|
|  | 直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。 ●発熱、発火、機器の変形や故障の原因となります。また、本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。 |
|  | 高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。 ●電子機器(心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど)の動作に影響を及ぼすおそれがあります。心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売会社にご相談ください。 |
|  | 分解、改造をしないでください。 ●火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。 ●本製品の改造は電波法に違反します。 |
|  | 濡れた手で触らないでください。 ●感電や故障の原因となります。 |
|  | 浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 ●発熱、発火、感電や故障の原因となります。 コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 ●液体がこぼれて濡れると、発熱、発火、感電や故障の原因となります。 |

警告

| | |
|---|--|
|  | 高所から落下させる、投げつける、踏みつけるなど強い衝撃を与えないでください。 ●機器の故障、火災、本人や他の人のけがの原因となります。 |
|  | すき間から異物を入れないでください。 ●発熱、発火、感電や故障の原因となります。 |
|  | ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。 ●爆発や火災の原因となります。 |
|  | 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 ●発熱、発火、感電や故障の原因となります。 |
|  | 必ず専用の機器をご使用ください。 ●指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。 |

| | |
|---|---|
|  | 車両の運転中に本製品を使用しないでください。 ●交通事故の原因となります。 |
|  | 航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 ●電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。 |
|  | 長時間使用しない場合、本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外してください。 ●感電、火災、故障の原因となります。 |
|  | 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品を AC アダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってください。 ●そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。異常に気づいたときは、ただちにご使用をお止めください。 |
|  | 内部に水などが入った場合には、ただちにご使用をお止めください。 ●そのまま使用し続けると、感電や故障の原因となります。 |
|  | 落雷の恐れがあるときは、本製品および、無線 LAN 機器の電源を切り、AC アダプタおよびパソコンの電源プラグを抜いてください。 ●落雷、感電、発火の原因となります。また、屋外の場合は安全な場所へ移動してください。 |

注意

| | |
|---|--|
|  | 長時間、肌に触れた状態やポケット等衣服に入れた状態でのご使用はしないでください。 ●低温やけどになるおそれがあります。 |
|  | ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 ●落下して、けがや故障の原因となります。 |
|  | 本製品、USIM カードに無理な力を加えないでください。 ●故障、けがの原因となります。 |
|  | 長時間、肌に触れた状態でのご使用はしないでください。 ●お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。 ●異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。 |
|  | 車両の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。 ●本製品を自動車内で使用すると、まれに車両の電子製品に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。 |
|  | 小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。 ●USIM カードを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。 |
|  | 万が一、使用中に製品が高温になった場合はただちにご使用をお止めください。 |

内蔵電池に関する注意事項

危険

| | |
|---|---|
|  | 充電には指定の AC アダプタ以外のものを使用しないでください。 |
|  | 内蔵電池内部の液体が目の中に入ったときは、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。 |

警告

| | |
|--|--|
|  | 内蔵電池内部の液体が漏れたり、異臭がする場合は、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。 |
|  | 充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。 |

注意

| | |
|---|---|
|  | 内蔵電池内部の液体が皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。 |
|  | 充電は必ず周囲温度0～35℃の範囲で行ってください。 |

AC アダプタに関する注意事項

⚠ 危険

| | |
|---|---|
|  | 本製品以外の AC アダプタを使用しないでください。また、他の機器に使用しないでください。 |
|  | AC アダプタはコンセントに直接接続してください。 |
|  | 直射日光が当たる場所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用や、放置はしないでください。 |
|  | 電子レンジや高圧容器に入れないでください。 |
|  | 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 |
|  | 分解、改造をしないでください。 |
|  | 落雷の恐れがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。 |
|  | 使用されないときには、安全のため、AC アダプタをコンセントおよび本体から取り外しておいてください。 |

⚠ 警告

| | |
|---|---|
|  | 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 |
|  | 端子に導電性異物を接触させないでください。 |
|  | AC アダプタのコードが痛んでいる場合は、使用しないでください。 |
|  | 電池パック内部の液体が漏れたり、異臭がする場合は、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。 |
|  | 充電時に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。 |
|  | 布などで、くるまないでください。 |

| | |
|---|--|
|  | 重いものを載せないでください。 |
|  | ほこりの多い場所に置かないでください。 |
|  | AC アダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。 ●コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。 |
|  | 浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 |
|  | 濡れた手で触らないでください。 |

 **注意**

| | |
|--|---|
|  | ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 ●落下して、けがや故障の原因となります。 |
|  | 小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。 |

医用電気機器近くでの取り扱いについて

本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」(電波環境協議会)の内容を参考にしたものです。



| | |
|--|---|
| | <p>医療機関などでは次のことを守って使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手術室、集中治療室(ICU)及び冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。 ●病棟内では、パソコンの電源を切ってください。 ●ロビーなど本製品の使用を許可された場所であっても、付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。 ●医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 |
| | <p>植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している場合は、装着部から本製品を 22cm 以上離して携行および使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。 |
| | <p>満員電車の中など混在した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している可能性がありますので、パソコンの電源を切るようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型細動器の作動に影響を与える場合があります。 |
| | <p>自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。 |

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- ・ お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- ・ 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源がきれる原因となりますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
また、清掃するには端子の破損に十分ご注意ください。
- ・ エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- ・ 本製品に無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、内部基盤などの破損、故障の原因となります。

本製品についてのお願い

- ・ 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所は避けてください。
- ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- ・ 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。

USIM カードについてのお願い

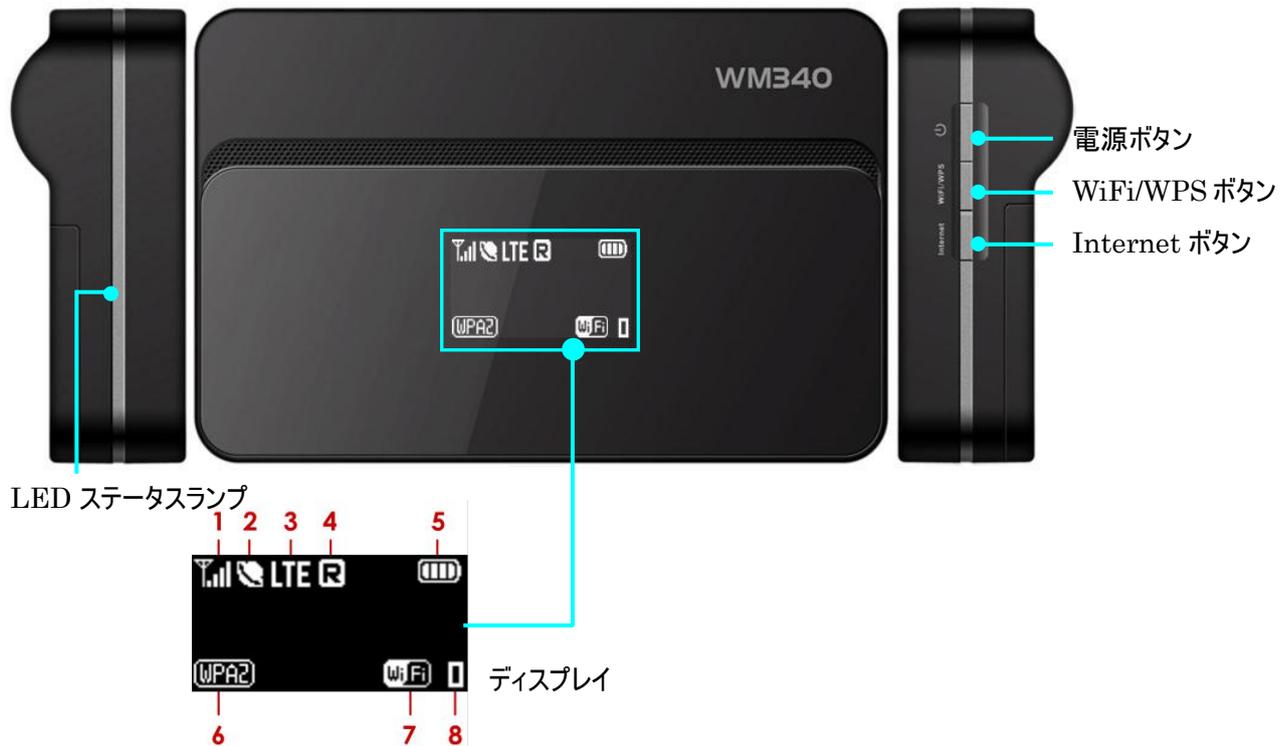
- ・ USIM カードの取り付け／取り外しには、必ず電源を切った状態で行ってください。また、必要以上に力を入れな
いでください。
- ・ IC 部分(金属面)はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・ お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ・ IC を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- ・ USIM カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。
- ・ USIM カードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
故障の原因となります。
- ・ USIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本製品に取り付けしないでください。
故障の原因となります。

注意

- ・ 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク」が本製品の銘版シールに表示されております。本製品のねじを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

ご利用になる前に

各部の名称と状態表示



| ディスプレイ | | アイコン情報 | |
|--------|-----------------------------|--------|------------------------------|
| 1 | アンテナバー | | 圏外状態 |
| | | | 電波の強さ |
| 2 | モバイルネットワーク接続 (インターネット接続) | | モバイルネットワーク(インターネット)に接続中 |
| 3 | 接続しているネットワークの 種類 | | ネットワーク検索 |
| | | | LTE ネットワークに接続 |
| | | | 3G ネットワークに接続 |
| | | | 2G ネットワークに接続 |
| 4 | ローミング状態 | | ローミング中 |
| 5 | 電池残量 | | 電池残量(小⇄大) |
| | | | 充電中 |
| | | | 満充電 |
| 6 | 無線セキュリティ | | 暗号化なし |
| | | | WEP64bit/WEP128bit |
| | | | WPA-PSK AES |
| | | | WPA2-PSK AES |
| | | | WPA/WPA2-PSK AES |
| 7 | 無線 LAN 状態 | | 点灯:無線 LAN 有効 消灯:無線 LAN 無効 |
| 8 | 接続中無線 LAN 機器数 | | |

| LED ステータスランプ | | 本製品の状態 |
|--------------|----|-----------------------|
| 赤 | 点灯 | 充電中 |
| 赤 | 点滅 | Battery Low (電池残量がない) |
| 緑 | 点灯 | 満充電 |

各機器操作ボタン機能

1. 電源ボタン

[電源 OFF 状態]

約 5 秒間押し続けると液晶画面に「WELCOME」と表示され、電源が ON します。

[電源 ON 状態]

(1) 電源 OFF 操作

約 5 秒間押し続けると液晶画面に「BYE」と表示され、電源が OFF します。

(2) ディスプレイ表示

ディスプレイ消灯時にディスプレイを再点灯します。

2. WiFi/WPS ボタン

電源ボタンを短押しし、ディスプレイを表示してから以下の操作をしてください。

(1) ON/OFF 操作(無線 LAN)

短押しで、無線 LAN の有効/無効を切り替える動作をします。

(2) WPS 操作

約 5 秒間押し続けると、WPS 機能を開始します。

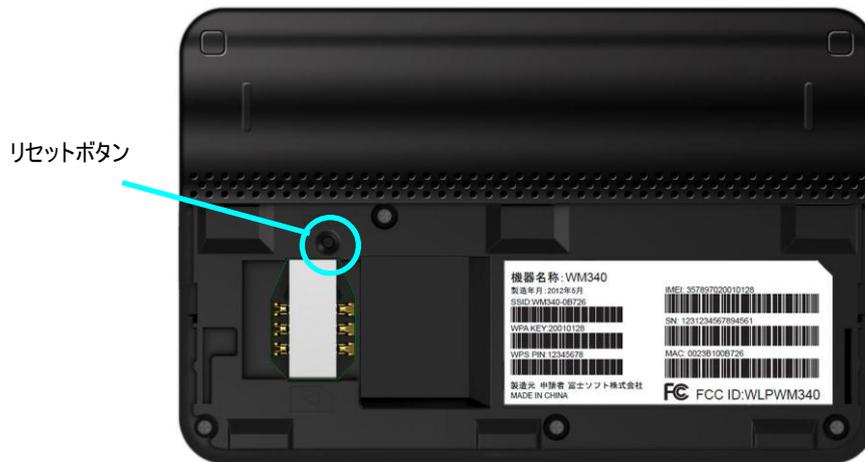
3. Internet ボタン

モバイルネットワークに接続していない時、短押しで接続します。

モバイルネットワークに接続している時、短押しで切断します。

4. リセットボタン

本体の裏のカバーを外すと、リセットボタンがあります。リセットボタンを短押しすると、本製品が再起動します。



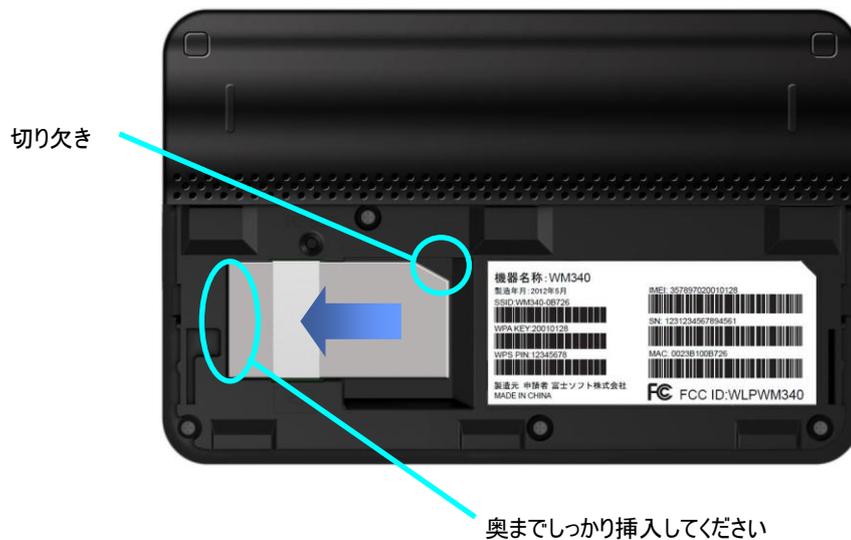
注意

- ・ 無線 LAN のパスワードを忘れてしまった時など、本製品をお買い上げ状態に戻す必要がある場合、電源を入れた状態で「Internet ボタン」を押しながら、「電源ボタン」を押すと、本製品をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
- ・ 本製品の電源を入れたあと、起動処理が完了するまでボタン操作ができない場合があります。この場合は、しばらく待ってからボタン操作を行ってください。

USIM カードの準備

取り付けかた

1. 本製品の電源が入っている場合は、電源を切ってください。
2. 本製品が AC アダプタもしくは USB ケーブルで接続されている場合は、取り外してください。
3. 本体裏のカバーを取り外してください。
4. USIM カードの金属面を下向きにして、切り欠き部分が右上になるよう USIM カードスロットに USIM カードを奥まで挿入してください。



5. カードスロットの側面に接していることを確認し、カバーを取り付けてください。

取り外しかた

1. 本製品の電源が入っている場合は、電源を切ってください。
2. 本製品が AC アダプタもしくは USB ケーブルで接続されている場合は、取り外してください。
3. 本体裏のカバーを取り外してください。
4. USIM カードの矢印の方向に引いて取り外してください。



5. カバーを取り付けてください。

注意

- ・ モバイルネットワーク接続中(インターネット接続中)に USIM カードを取り外した場合、通信が切断されます。通信を再開する場合は、製品を一度電源 OFF し、USIM カードを取り付けてから、再度電源 ON してください。

内蔵電池の充電について

お買い上げ時、内蔵電池は十分に充電されていません。お使いになる前に必ず充電してからお使いください。

- ・ 充電の際は付属の AC アダプタをお使いください。
- ・ 本製品の USB コネクタに取り付けるときは正しい方向に無理なく取り付けてください。

AC アダプタで充電する

1. 付属の AC アダプタの microUSB コネクタを本製品の USB コネクタに水平に差し込んでください。
2. AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込んでください。
 本体の電源が入っている場合は LED ステータスランプが赤に点灯し、電池アイコンが充電中表示となります。
 本体の電源が入っていない場合は LED ステータスランプが赤に点灯します。
3. 充電が終わったら、本製品の USB コネクタから AC アダプタの microUSB コネクタを水平に取り外してください。
 充電が完了すると LED ステータスランプが緑に点灯します。
 本体の電源が入っている場合は電池アイコンが満充電となります。

注意

- ・ 本製品の充電時間の目安は以下のとおりです。

| 充電時間の目安 |
|---------|
| 4 時間 |

※電源 OFF した状態での充電時間を表しています。

※充電時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などにより異なる場合があります。

※内蔵電池を完全に使い切ってしまった状態で充電を行うと通常よりも時間がかかる場合があります。

- ・ 内蔵電池を完全に使い切ってしまった状態で充電を開始すると、しばらくの間本製品の電源が入らない場合があります。この場合は、しばらく待ってから電源を入れてください。
- ・ 内蔵電池を完全に使い切ってしまった状態で充電を開始すると、しばらくの間 LED ステータスランプが点灯しない場合があります。充電開始後、30 分を経過しても LED ステータスランプが点灯しない場合は故障の可能性があるので、AC アダプタを取り外して充電を中止してください。
 故障に関しては契約先のお問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・ 本製品の電源を起動中に AC アダプタを本製品から取り外すと、LED ステータスランプが消灯しない場合があります。しばらく待つと LED ステータスランプは消灯します。
- ・ 使用されていない状態でも内蔵電池は放電します。長時間使用しなかった場合は充電してからお使いください。

無線 LAN 接続手順

本製品の接続手順

1. 本製品の電源を ON にします。
2. 無線 LAN 機器からネットワークを検索してください。
3. 本製品の SSID(WM340-XXXXX)が表示されます。本製品の SSID を選択すると無線 LAN 接続が開始します。XXXXX の部分は MAC アドレスの下 5 桁が設定されています。お買い上げ時、“WPA2 Personal AES” モードで設定されています。セキュリティキーは IMEI 番号の下 8 桁の数字で設定されています。セキュリティ上、変更する事をお勧めします。
4. ディスプレイで接続中の無線 LAN 機器数を確認してください。

本製品をお買い上げ時の状態に戻す

本製品をお買い上げ時の状態に戻す

1. 本製品が電源 ON している事を確認します。
2. 本製品の右側面の「Internet ボタン」を押しながら、「電源ボタン」を押します。
3. 本製品のディスプレイに「Factory Reset」と表示され、約 5 秒後に「Reset Success」と表示されます。
4. 本製品が自動で再起動します。

注意

- ・ 本操作をおこなった場合、全ての設定がお買い上げ時の状態に戻りますので、十分にご注意ください。

WM340 設定ツール

WM340 設定ツールについて

無線 LAN 機器から Web ブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。設定の変更により、無線 LAN が切断されることがありますのでご注意ください。

WM340 設定ツールの起動

1. Web ブラウザを起動しアドレス入力欄にプライベート IP アドレスを入力してください。本製品のお買い上げ時のプライベート IP アドレスは「http://192.168.0.1」が設定されています。
2. ログイン画面が表示されます。パスワードを入力してログインしてください。本製品のお買い上げ時のパスワードは「IMEI 番号下 5 桁(数字 5 桁)」が設定されています。セキュリティ上、お買い上げ時のパスワードは変更する事をお勧めします。



3. WM340 設定ツールへログイン後、かんたん設定、詳細設定が可能になります。

WM340 Setting Tool

かんたん設定 詳細設定 取扱説明書

ユーザー名: 管理者

ログアウト

docomo

5本(100%)

未接続

接続

受信: 0.00 KB / 送信: 0.00 KB

クリア

WiFi 状態

SSID: WM340-55CA7 WiFi 接続数: 2
 セキュリティタイプ: WPA2-Personal AES チャンネル: 6
 WiFi MAC: 00:23:B1:55:5C:A7

WAN

IPアドレス: 0.0.0.0 サブネットマスク: 0.0.0.0
 ゲートウェイ: 0.0.0.0 DNS: 0.0.0.0

LAN

デバイスIP: 192.168.0.1
 サブネットマスク: 255.255.255.0 DHCPサーバー: 有効にする

本体情報

電話番号: IMEI: 865594010000020

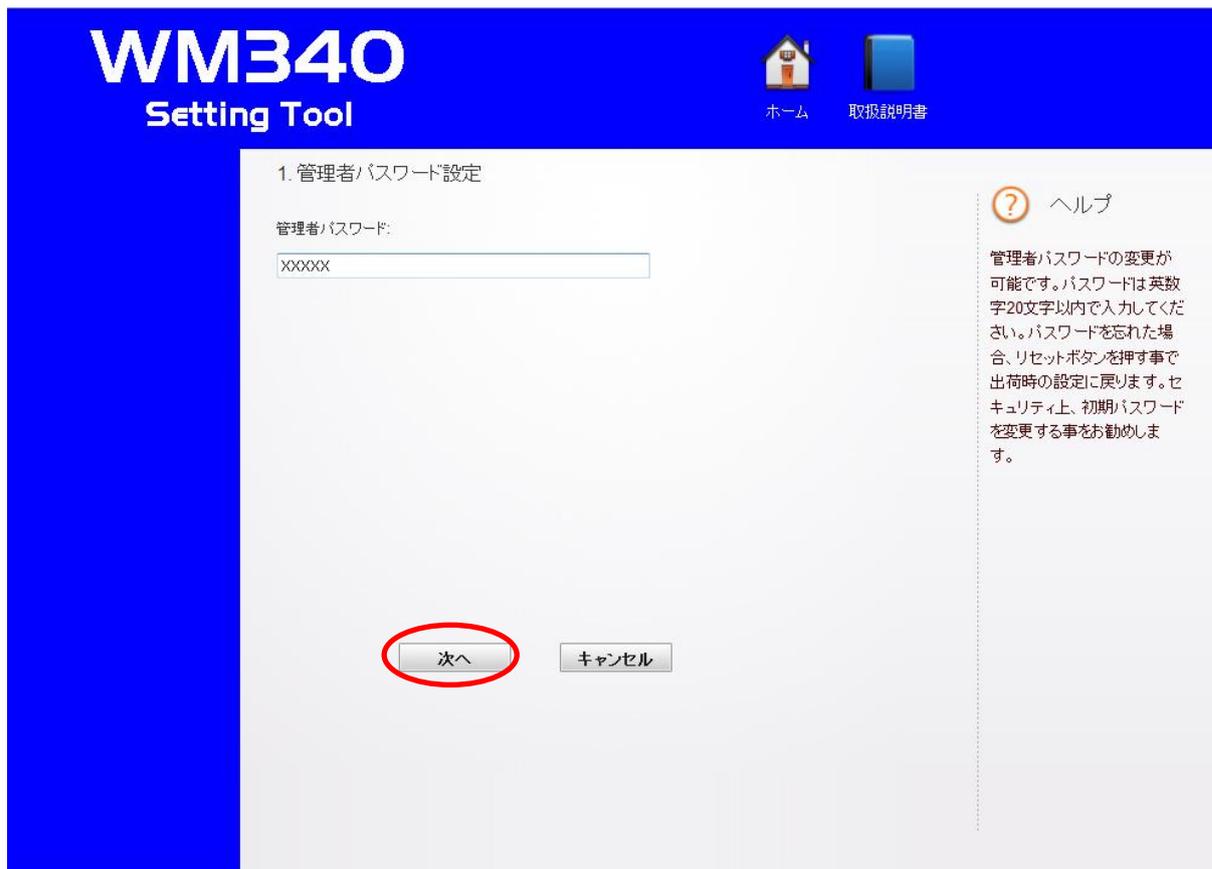
かんたん設定

かんたん設定では、管理者パスワード、APN 設定、WiFi 設定がかんたんに設定できます。

1. WM340 設定ツールへログイン後、かんたん設定のアイコンをクリックしてください。



2. 管理者パスワード設定画面では、ログインパスワードの変更ができます。管理者パスワードを入力後、「次へ」を選択します。



| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|----------|----------------------------|-----------------------|
| 管理者パスワード | 「XXXXXX」(初期値、IMEI 番号下 5 桁) | 管理者パスワードを変更することができます。 |

3. APN 設定画面では、APN の設定が可能です。「設定しない」、または「設定する」を選択後、「次へ」を選択します。



4. デフォルト APN 設定画面では、プロフィール名／ユーザ名／パスワード／APN／認証タイプの設定が可能です。設定が終わりましたら、「次へ」を押してください。
(前画面の「2.APN 設定」で、「設定する」を選択した場合のみ、デフォルト APN 設定画面が表示されます。)

WM340 Setting Tool

ホーム 取扱説明書

3. デフォルト APN 設定

ヘルプ

プロフィール名:

ユーザー名:

パスワード:

APN:

認証タイプ:

戻る 次へ キャンセル

5. WiFi 設定画面では、SSID／セキュリティモード／WiFi パスワードの設定が可能です。設定完了後、「終了」を選択します。

WM340 Setting Tool

ホーム 取扱説明書

4. WiFi 設定

ヘルプ

1. SSID:

2. セキュリティモード

暗号化無し

WEP 64 Bit - Shared WEP 128 Bit - Shared

WEP 64 Bit - Open WEP 128 Bit - Open

WPA-Personal TKIP WPA-Personal TKIP/AES

WPA2-Personal AES WPA2-Personal TKIP/AES

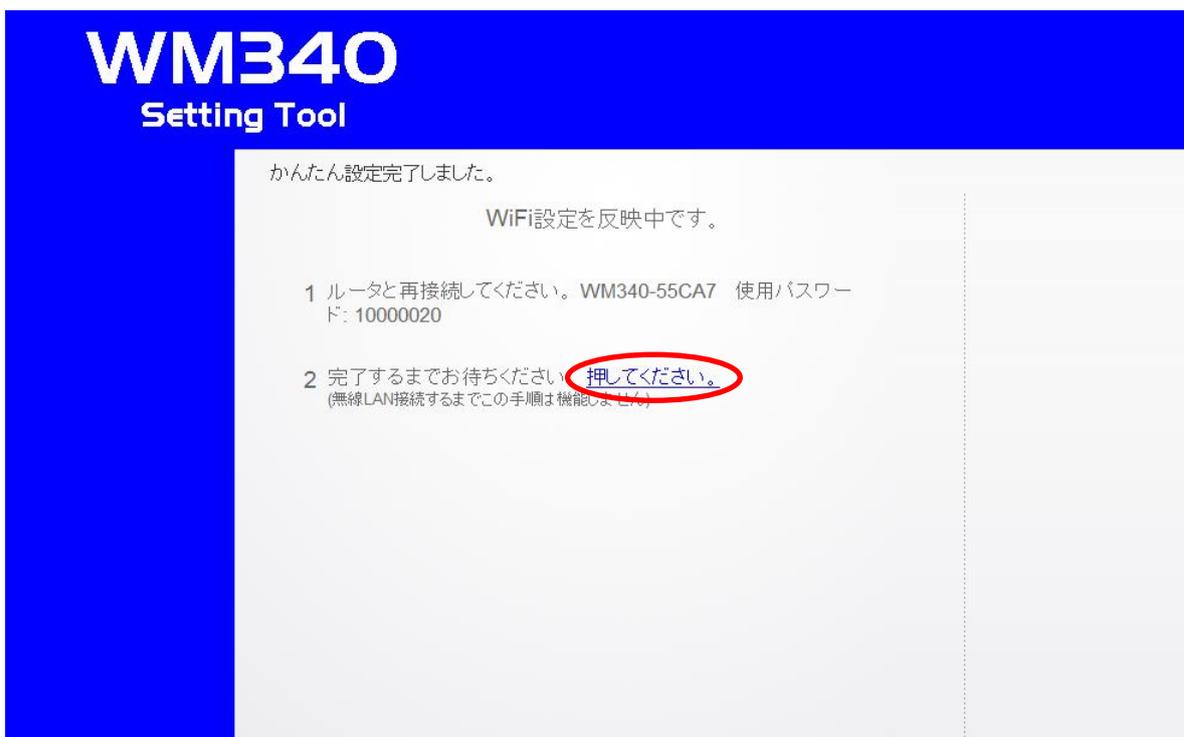
WPA/WPA2 Personal

3. WiFi パスワード:

戻る 終了 キャンセル

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|------------|--|---|
| SSID | WM340-XXXXX (初期値、XXXXX の部分は MAC アドレス下 5 桁) | ネットワーク名 (SSID) を 32 文字以内の ASCII 文字で設定します。 |
| セキュリティモード | 暗号化なし | セキュリティ設定なし。 |
| | WEP 64 Bit Shared | 無線 LAN セキュリティを選択します。 本製品お買い上げ時は WPA2 Personal AES が設定されています。 |
| | WEP 128 Bit Shared | |
| | WEP 64 Bit Open | |
| | WEP 128 Bit Open | |
| | WPA Personal TKIP | |
| | WPA Personal TKIP/AES | |
| | WPA2 Personal AES (初期値) | |
| | WPA2PersonalTKIP/AES | |
| | WPA/WPA2 Personal | |
| WiFi パスワード | XXXXXXXXX (初期値、IMEI 番号下 8 桁) | |

6. **かんたん**設定が完了しました。しばらくすると「2.完了するまでお待ち下さい」の横に「押して下さい」と表示されますので、クリックするとログイン画面に遷移します

**注意**

- ・ APN変更後、製品本体ディスプレイに「Connecting...」または、Web UIにて「接続中」のままとなる場合は、APN設定(ユーザー名、パスワード、APN、認証タイプ)のいずれか間違っている可能性があります。その場合は、再度APNの設定値の見直しをお願いします。

モバイルネットワークの設定

モバイルネットワークの設定を行う場合は、USIM カードが挿入されている事を確認してください。

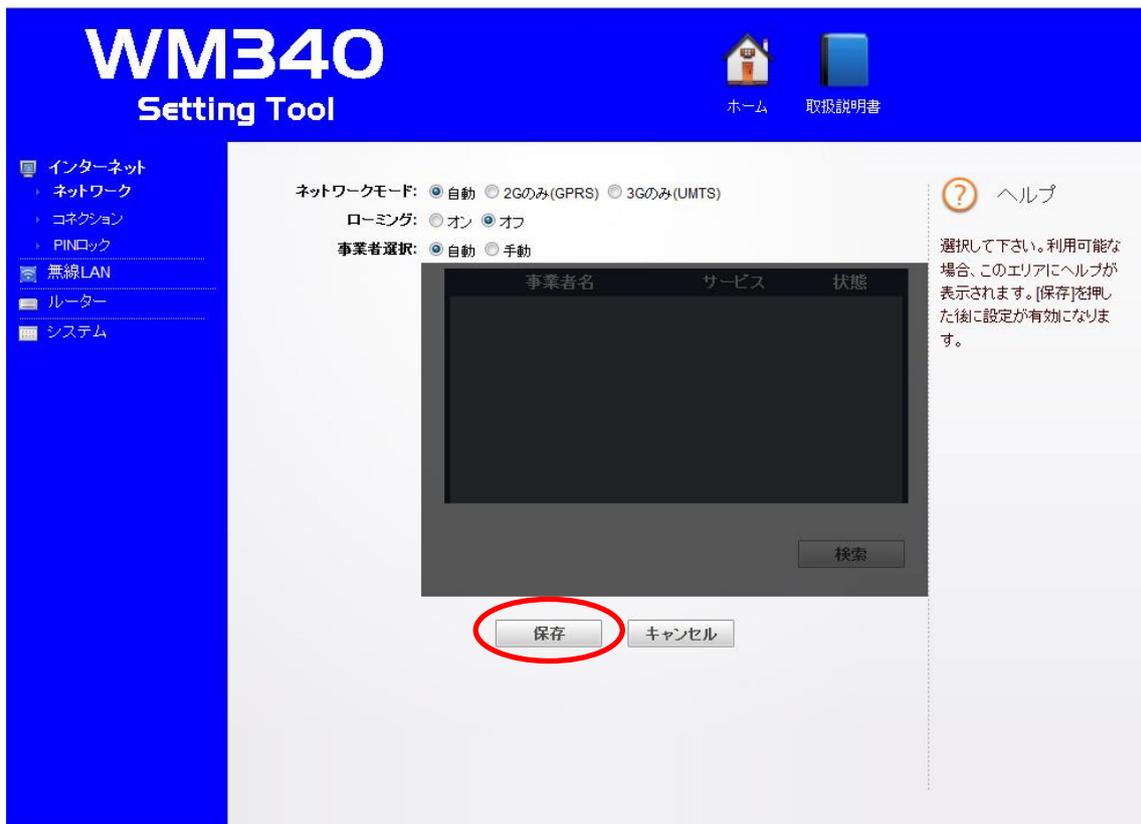
ネットワーク

接続先のネットワーク(事業者)の検索方法を設定します。

1. 各項目を設定します。

国内で使用する場合は、事業者選択は自動に設定してください。

設定が完了したら「保存」ボタンを押してください。設定が反映されます



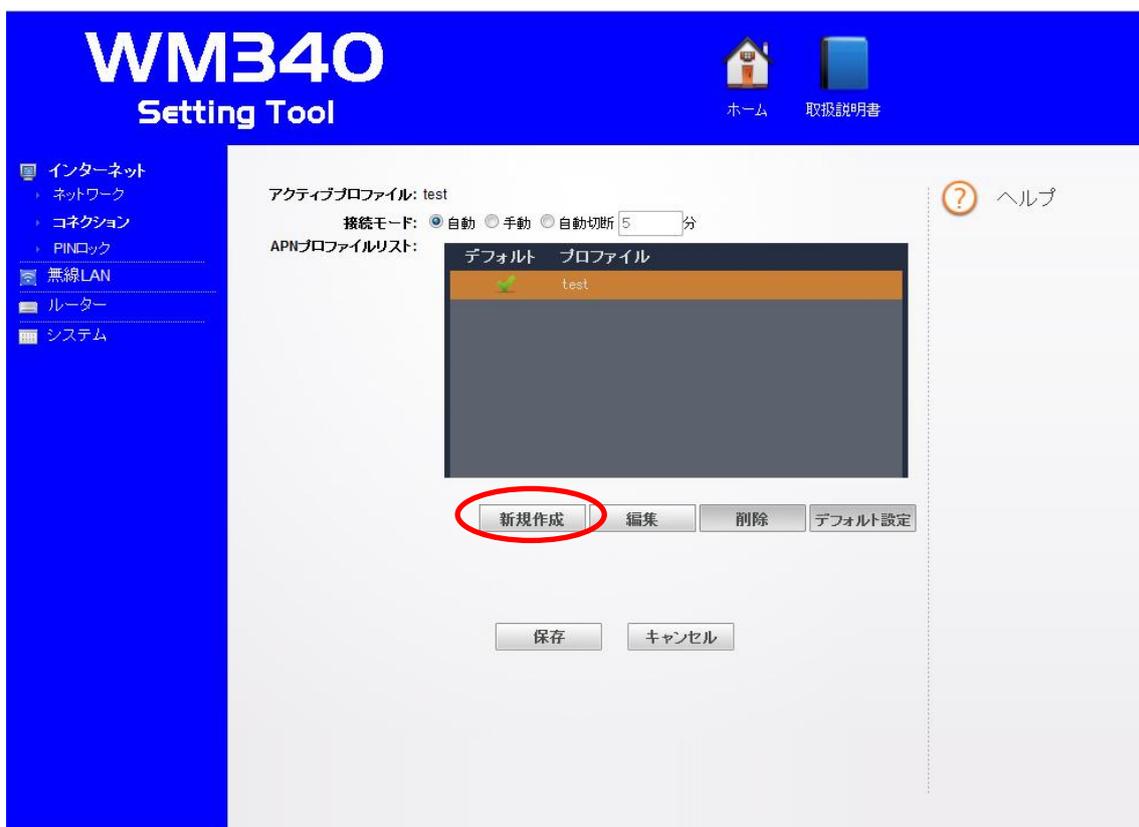
| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|-----------|-------------|---|
| ネットワークモード | 自動 | LTE／3G／2G 網を自動で検索します。 |
| | 2G のみ(GPRS) | 2G ネットワークにのみ接続します。 |
| | 3G のみ(UMTS) | 3G ネットワークにのみ接続します。 |
| ローミング | オン | WAN 側(2G／3G)のローミングが有効となります。 ※日本国内の事業者 USIM カードを使用して、本製品を海外で使用する場合は本設定をオンにしてください。 |
| | オフ | WAN 側(2G／3G)のローミングが無効となります。 |
| 事業者選択 | 自動 | 自動で事業者を検索します。 |
| | 手動 | 手動を選択すると周辺の事業者が表示されます。リストから利用可能な事業者を選択する事で、選択した事業者に待ち受ける事ができます。 |

コネクション

モバイルネットワークに接続するためのプロファイル、接続モードを設定します。

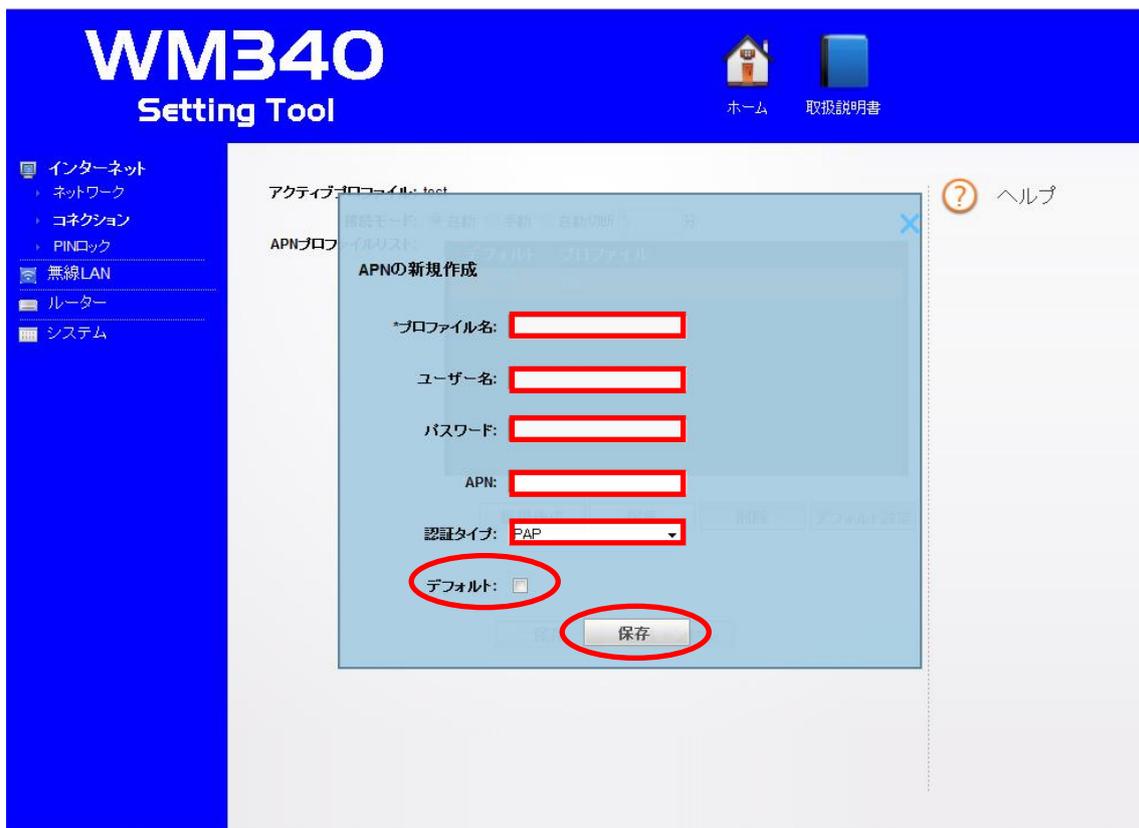
1. 各項目を設定します。

本製品お買い上げ時はプロファイルが登録されていません。事業者から指定されている内容でプロファイルを登録してください。尚、プロファイルは10個まで登録が可能です。新規作成ボタンを選択し、APNのプロファイルを設定します。



| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|-------|------|---|
| 接続モード | 自動 | 本製品の電源 ON や再起動を行うと自動でモバイルネットワークに接続します。 |
| | 手動 | 製品本体の「Internet ボタン」、または WM340 設定ツール上で接続／切断を行います。 |
| | 自動切断 | 無線 LAN 機器が接続された時、自動でモバイルネットワークへ接続します。その後、設定した時間内で通信を行わなかった場合自動で切断し、再び無線 LAN 機器から通信の要求がされた時、モバイルネットワークへ再接続します。 |

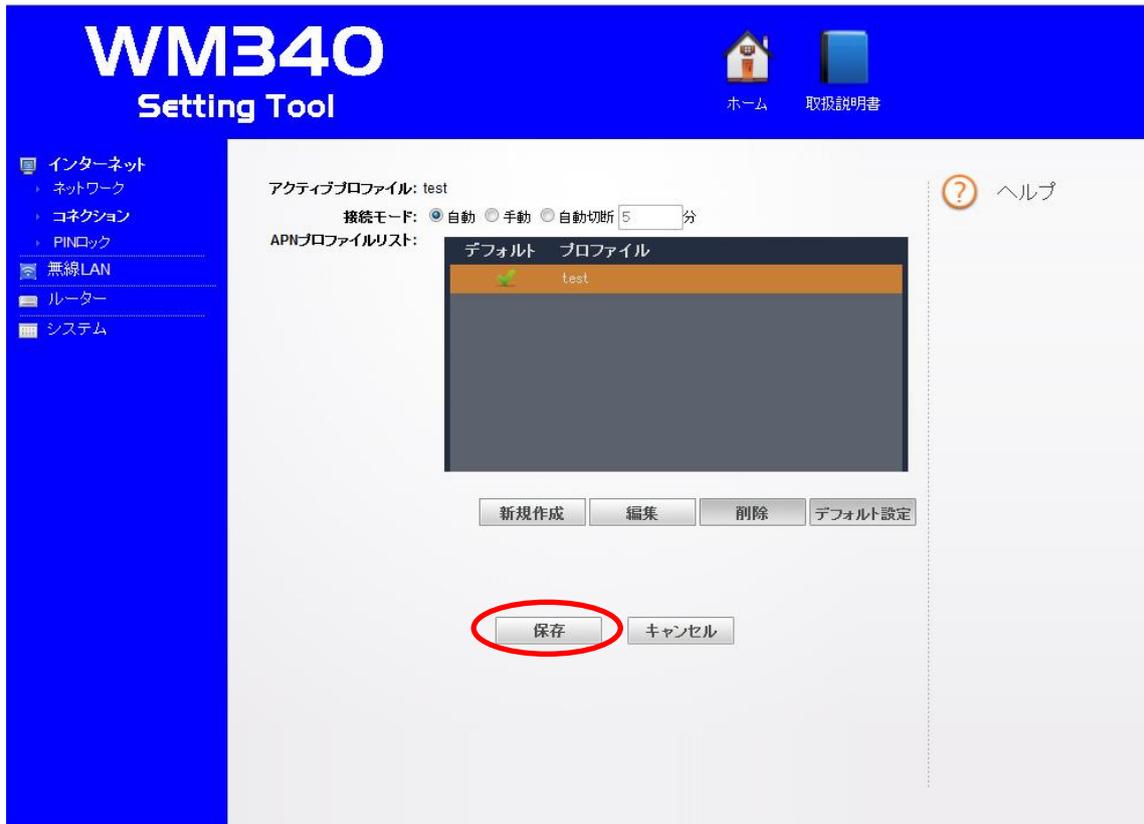
2. 以下の画面で、プロフィール名／ユーザー名／パスワード／APN／認証タイプを入力し、設定が完了したら保存ボタンを押してください。設定が反映されます。



| 設定項目 | 説明 |
|---------|---|
| プロフィール名 | 任意のプロフィール名を入力します。 最大「半角 64 文字」「全角 32 文字」まで入力できます。 |
| ユーザ名 | 事業者より提供されているユーザ名を入力します。 ユーザ名は最大「半角 64 文字」まで入力できます。 |
| パスワード | 事業者より提供されているパスワードを入力します。 パスワードは最大「半角 64 文字」まで入力できます。 |
| APN | 接続先の APN を入力します。 APN は最大「半角 100 文字」まで入力できます。 |
| 認証タイプ | 事業者より指定される認証タイプ「PAP」「CHAP」の 2 種類から選択します。 |
| デフォルト | デフォルトの設定に登録する場合はチェックしてください。 |

※各設定の最大文字数は WM340 の仕様であり、各事業者が指定する文字数の上限とは異なります。

3. 設定が完了したら保存ボタンを押してください。設定が反映されます。



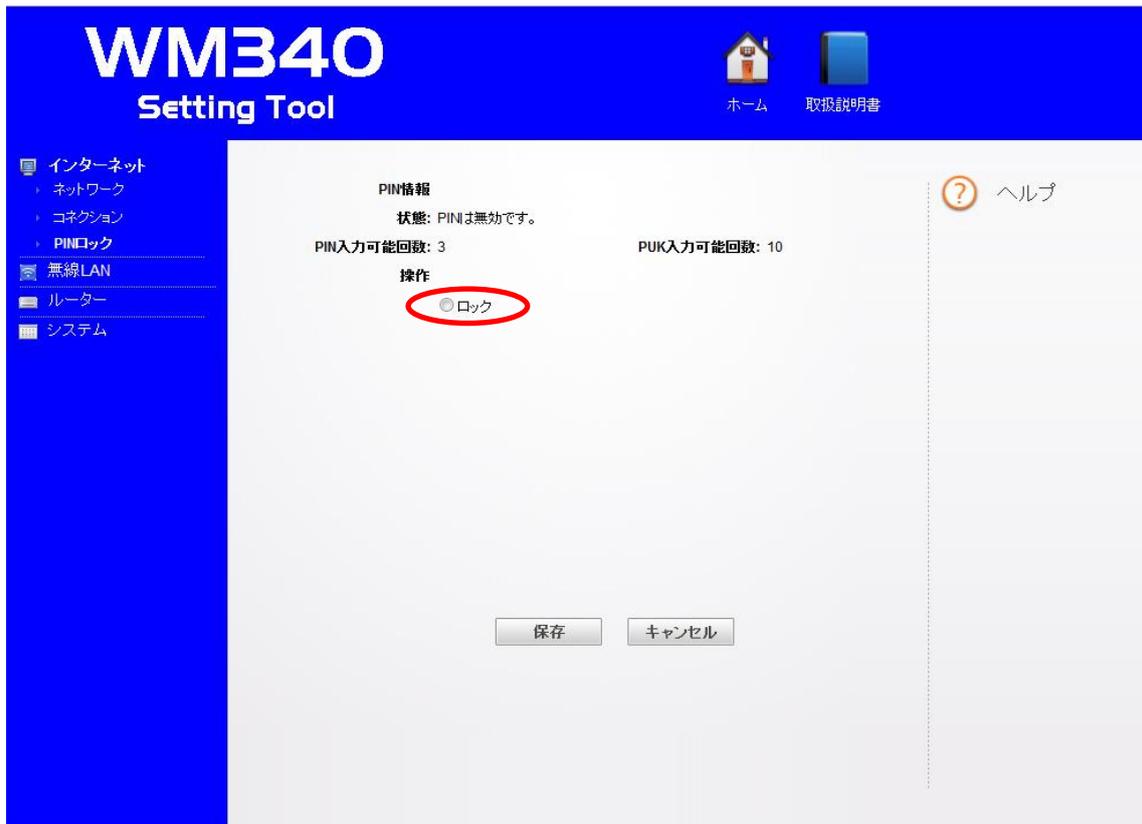
PIN ロック

USIMカードには、PINコードと呼ばれる暗証番号を設定することができます。パスワードを設定する事で電源 ON のたびに 4～8 桁の暗証番号(半角数字)を入力する必要があり、第三者による無断使用を防ぐ事ができます。

本設定では PIN のロック・アンロック、PIN コードの変更を行います。

●PIN ロック

1. USIM カードをロックする場合は、USIM ロック画面で「ロック」を選択します。



2. USIM カードに設定している PIN コードを入力し保存ボタンを押してください。PIN 認証が有効になります。



注意

- ・ PIN1 コードの初期値は「0000」です
- ・ PIN1 コードは他人に知られないように十分注意してください。
- ・ PIN1 コードには「生年月日」「電話番号の一部」など分かりやすい番号は避けてください。
- ・ PIN コードの入力を 3 回連続して間違った場合、PIN コードが無効となり、入力が受け付けられなくなります (PIN ロック状態)。PIN ロック状態の解除が必要となった場合、ご契約先事業者の問い合わせ窓口までご連絡ください。

●PIN 無効

1. PIN ロック画面で無効を選択します。



2. USIM カードに設定している PIN コードを入力し、保存ボタンを押してください。PIN 認証が無効になります。



●PIN 変更

1. PIN ロック画面で変更を選択します。

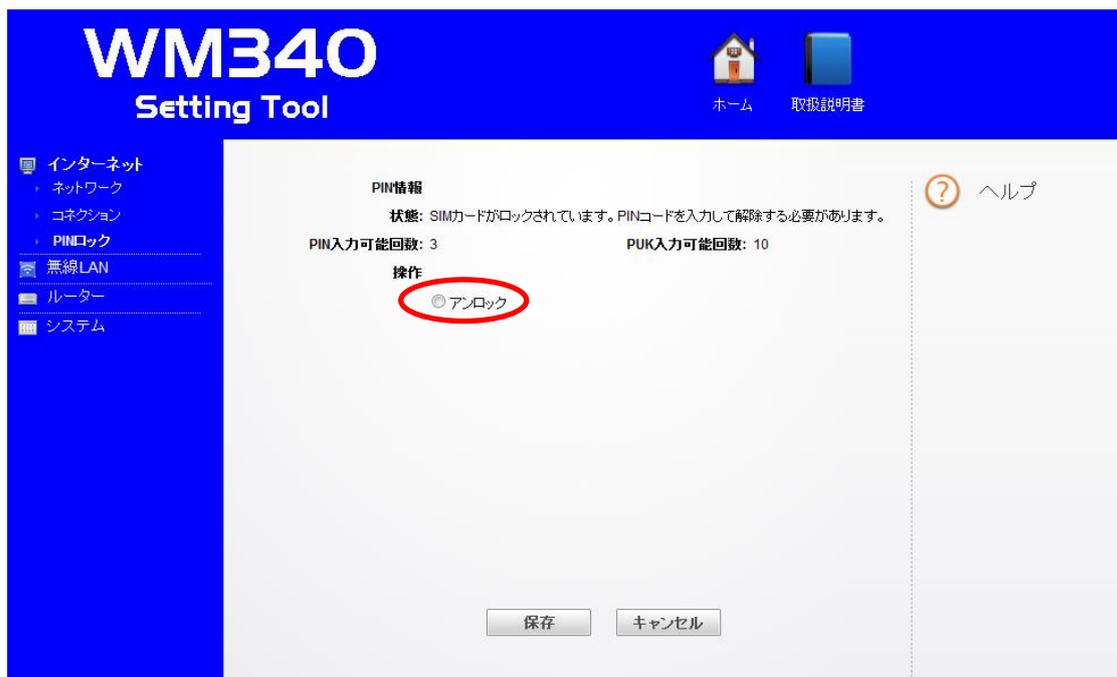


2. 現在設定している PIN コードを「PIN」に入力します。
 変更する PIN コードを「新しい PIN コード」に入力します。
 確認のため変更する PIN コードを「新しい PIN(確認)」に入力します。
 保存ボタンを押してください。



●PIN アンロック

1. PIN ロック画面でアンロックを選択します。



2. USIM カードの PIN コードを入力し、保存ボタンを押してください。PIN ロックが解除され使用可能な状態になります。



※ モバイルネットワーク接続中(インターネット接続中)は以下の画面になり、インターネット設定(ネットワーク、コネクション、PINロック)を変更することができません。設定ツール HOME 画面の切断ボタン、または製品側面の Internet ボタンでモバイルネットワークから切断すると設定が変更できます。



無線 LAN の設定

WLAN

The screenshot shows the 'WM340 Setting Tool' interface. On the left is a blue sidebar with a menu: インターネット, 無線LAN (selected), WLAN, セキュリティ, MACフィルタリング, WPS, ルーター, システム. The main area is white and contains the following settings:

- 無線LAN接続: 有効 無効
- SSID: WM340-944D5
- ブロードキャスト: 有効 無効
- WiFiチャンネル: 6 (dropdown)
- 最大接続無線LAN機器数: 10 (dropdown)
- ビーコン送出間隔: 100

At the bottom are buttons for '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel). A 'ヘルプ' (Help) icon is visible on the right side.

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|----------------|----------------|--|
| 無線 LAN 接続 | 有効 | 無線 LAN 接続が有効となります。 |
| | 無効 | 無線 LAN 接続が無効となります。 WiFi/WPS ボタンを押すことで有効に戻ります。 |
| SSID | WM340-XXXXX | ネットワーク名 (SSID) を 32 文字以内の ASCII 文字で設定します。 |
| ブロードキャスト | 有効 | 接続機器側で SSID が表示されます。 |
| | 無効 | 接続機器側で SSID が表示されません。 |
| WiFi チャンネル | 1、2、3、4、・・・、13 | 使用するチャンネルを設定します。 |
| 最大接続無線 LAN 機器数 | 1、2、3、4、・・・、10 | 接続する無線 LAN 機器数を制限します。接続無線 LAN 機器数が少ないほど通信速度とセキュリティが向上します。 接続する無線 LAN 機器数は 10 台です。 |
| ビーコン送出間隔 | 100ms | 接続機器側で本製品を検出させるため、一定間隔で送信するパケット間隔を設定します。間隔が大きいほど消費電力は少なくなります。デフォルトの設定を推奨します。 |

セキュリティ

The screenshot shows the 'WM340 Setting Tool' interface. The top navigation bar is blue with the title 'WM340 Setting Tool' and icons for 'ホーム' (Home) and '取扱説明書' (Manual). A left sidebar contains a menu with categories: インターネット, 無線LAN (selected), ルーター, and システム. Under '無線LAN', sub-items include WLAN, セキュリティ (selected), MACフィルタリング, and WPS. The main content area is titled 'セキュリティモード:' and features a list of security modes with radio buttons. The 'WPA2-Personal AES' option is selected. Below the list is a 'WiFiパスワード:' input field. At the bottom, there are '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A 'ヘルプ' (Help) link with a question mark icon is located on the right side.

WM340
Setting Tool

ホーム 取扱説明書

インターネット
無線LAN
WLAN
セキュリティ
MACフィルタリング
WPS
ルーター
システム

セキュリティモード:

- 暗号化無し
- WEP 64 Bit - Shared
- WEP 64 Bit - Open
- WPA-Personal TKIP
- WPA2-Personal AES
- WPA/WPA2 Personal
- WEP 128 Bit - Shared
- WEP 128 Bit - Open
- WPA-Personal TKIP/AES
- WPA2-Personal TKIP/AES

WiFiパスワード:

ヘルプ

保存 キャンセル

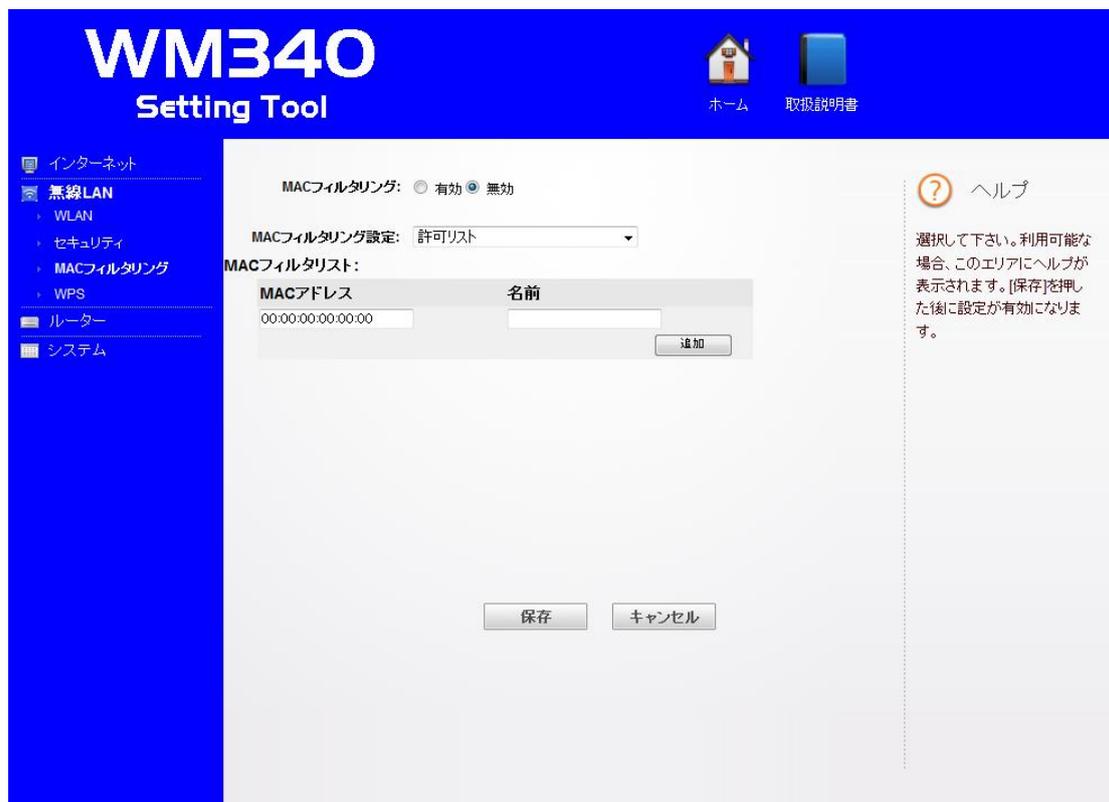
| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|------------|---------------------------------|----------------------|
| セキュリティモード | 暗号化なし | セキュリティ設定なし。 |
| | WEP 64 Bit Shared | 無線 LAN セキュリティを選択します。 |
| | WEP 128 Bit Shared | |
| | WEP 64 Bit Open | |
| | WEP 128 Bit Open | |
| | WPA Personal TKIP | |
| | WPA Personal TKIP/AES | |
| | WPA2 Personal AES (初期値) | |
| | WPA2 Personal TKIP/AES | |
| | WPA/WPA2 Personal | |
| WiFi パスワード | XXXXXXXXX (初期値、IMEI 番号下 8 桁) | |

注意

- ・ セキュリティを変更した場合、既に接続済みの無線 LAN 機器が接続できなくなる場合があります。その場合は、無線 LAN 機器の接続設定を行ってください。
- ・ セキュリティ上の安全性から WEP ではなく、WPA または WPA2 を設定する事を推奨します。

MAC フィルタリング

MAC フィルタリングは特定の MAC アドレスからのアクセスを制御する機能です。



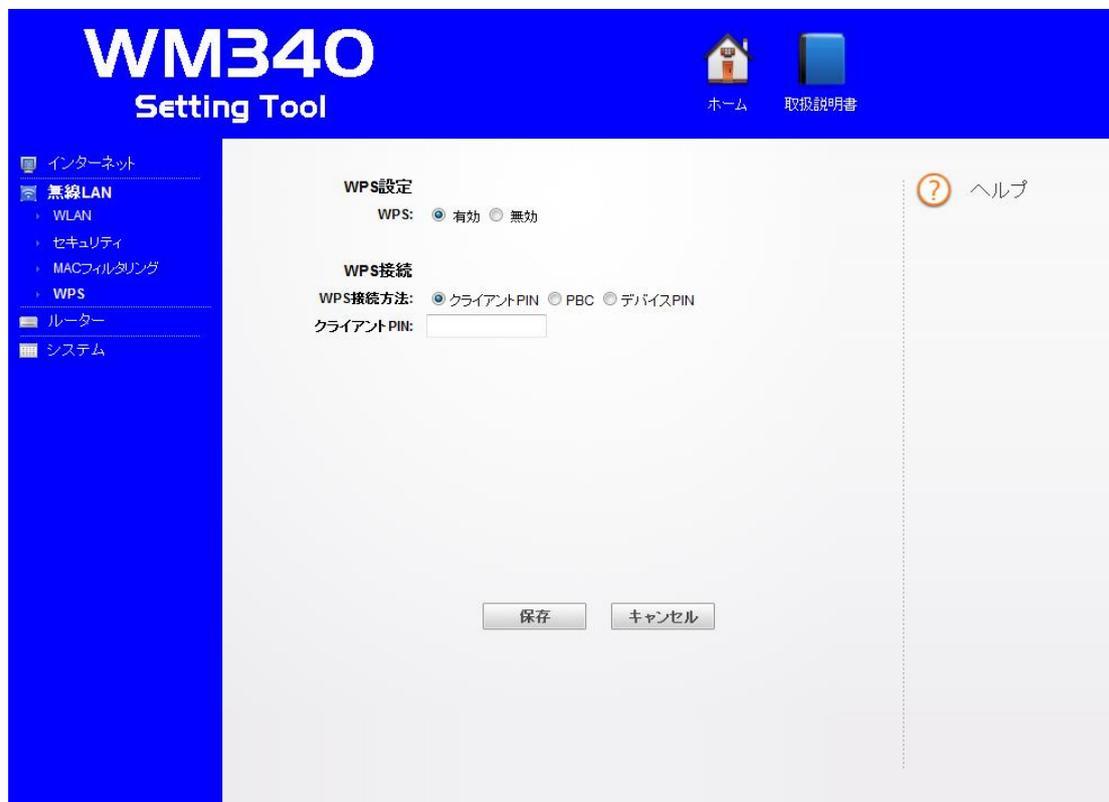
| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|---------------|---|---|
| MAC フィルタリング | 有効 | MAC フィルタリングの機能が有効となります。 |
| | 無効 | MAC フィルタリングの機能が無効となります。 |
| MAC フィルタリング設定 | 許可リスト | リストに登録された MAC アドレスからのアクセスのみ許可します。 |
| | 禁止リスト | リストに登録された MAC アドレスからのアクセスを禁止します。 |
| MAC フィルタリスト | 00:00:00:00:00:00～ FF:FF:FF:FF:FF:FF | ルータに接続する端末の 00～FF の 6 組の MAC アドレスを登録できます。MAC アドレスは 10 アドレスまで登録可能です。 |
| | (任意) | MAC アドレスに対応する任意の名前を登録します。 「名前」には入力できる文字種別(英数小文字、大文字、数字、-[ハイフン]) |

WPS

WPS (WiFi Protected Setup)は本製品との接続を容易に行う事ができる機能です。

PIN あるいは PBC を選択し、保存を押すと WPS の接続が開始されます。

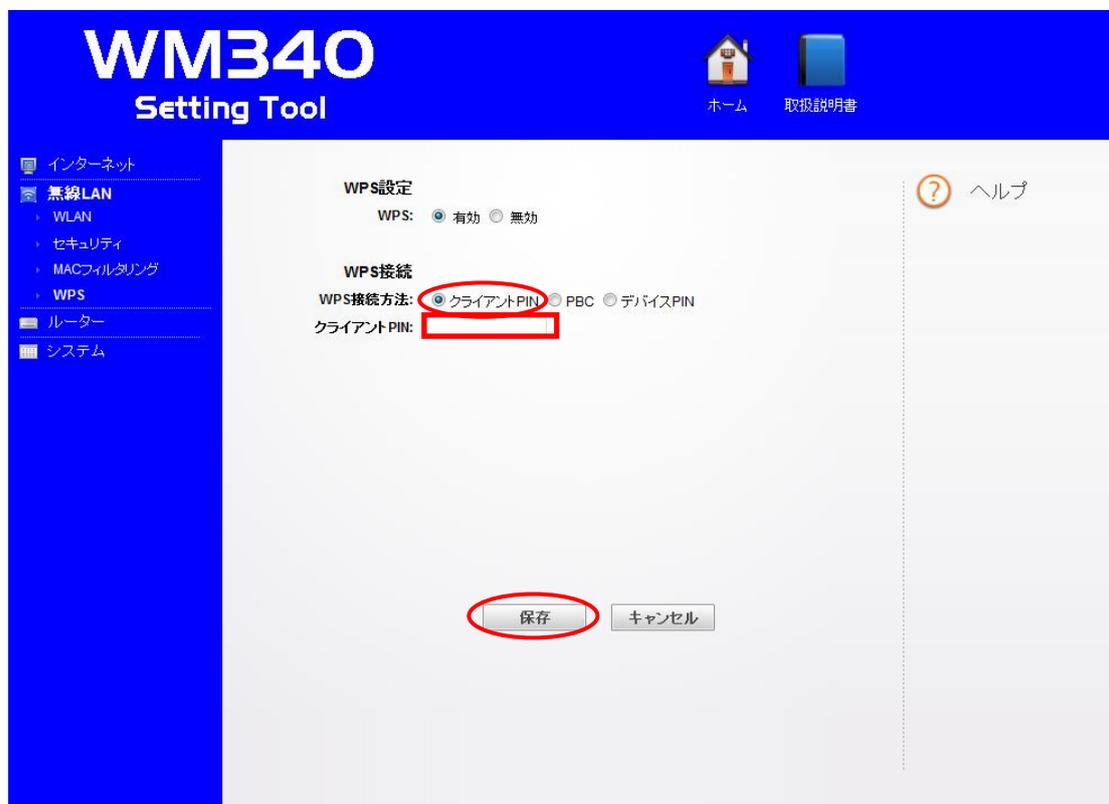
なお、WPS は無線 LAN のセキュリティモードが WPA、または WPA2 の場合のみ有効です。



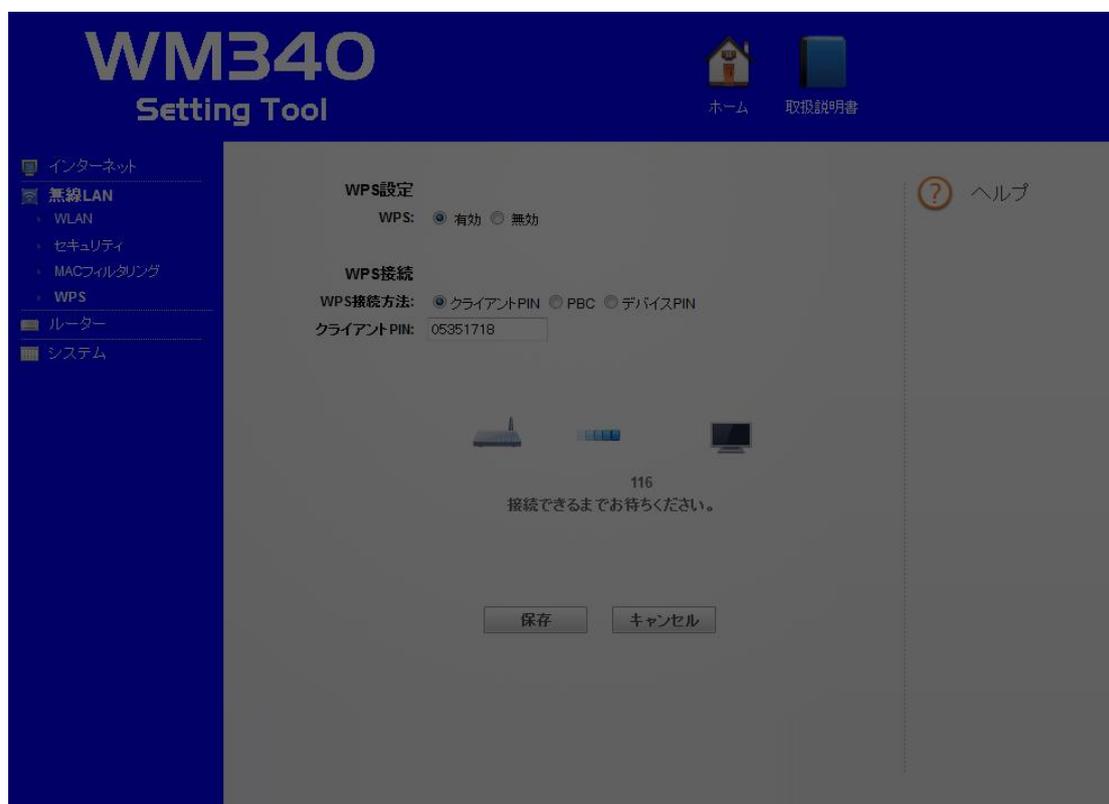
| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|----------|------------|---|
| WPS 設定 | 有効 | WPS 機能が有効となります。 |
| | 無効 | WPS 機能が無効となります。 |
| WPS 接続方法 | クライアント PIN | 本製品に接続する無線 LAN 機器側で数字 8 桁の PIN コードを設定して接続する方法となります。 |
| | PBC | プッシュボタン方式で本製品と接続する方法となります。 |
| | デバイス PIN | 本製品側で数字 8 桁の PIN コードを設定して接続する方法となります。 |

●クライアント PIN で接続する

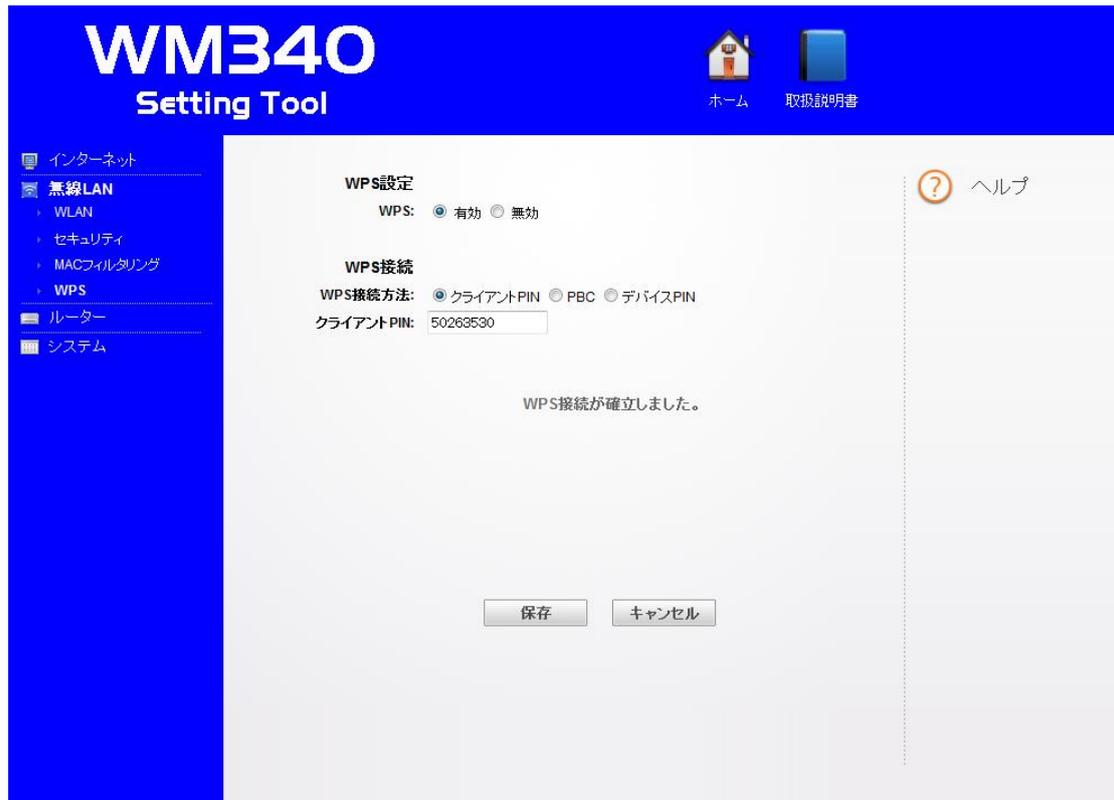
1. 無線 LAN 機器側のクライアントソフトウェアを起動します。
2. 無線 LAN 機器側のクライアントソフトウェアで無線 LAN 端末の PIN コードを表示させます。
3. 本製品の WPS 設定画面の「WPS 接続方法」にて「クライアント PIN」を選択し、無線 LAN 機器側に表示された 8 桁の PIN コードを「クライアント PIN」欄に入力し、「保存」ボタンを押してください。



4. WPS が開始されると、以下の接続中画面が表示されます。

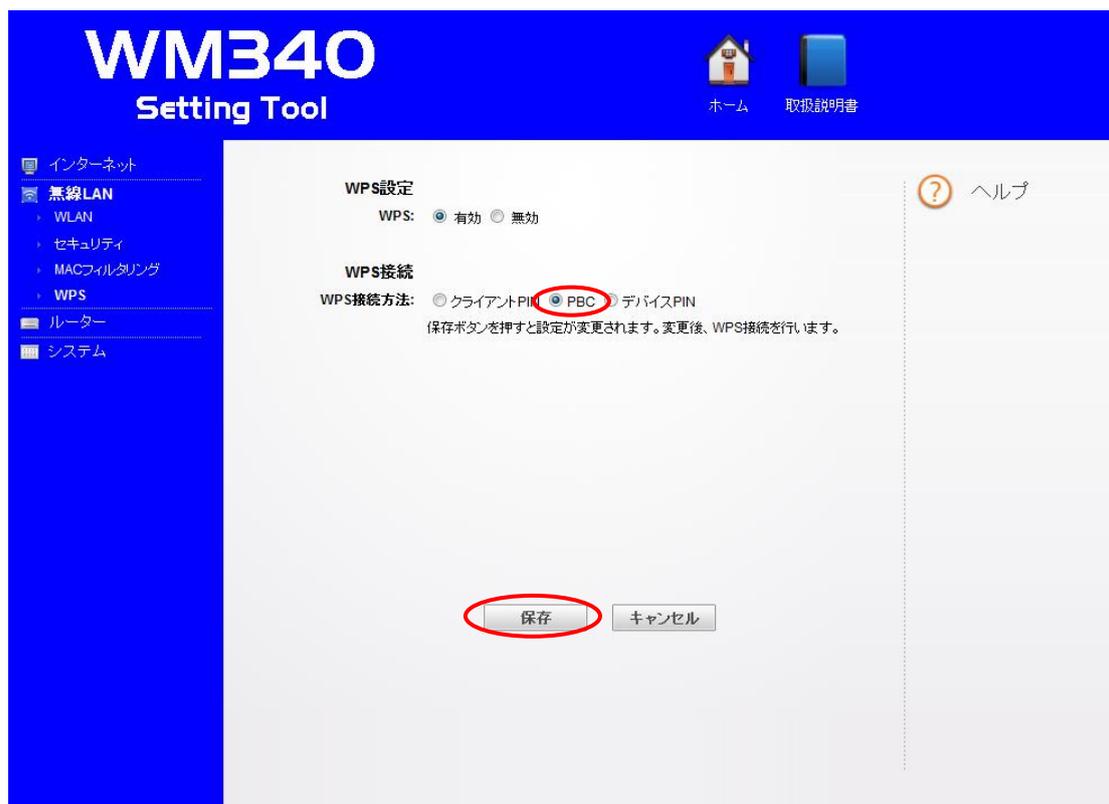


5. 正常に接続が完了すると「WPS 接続が確立しました。」と表示されます。

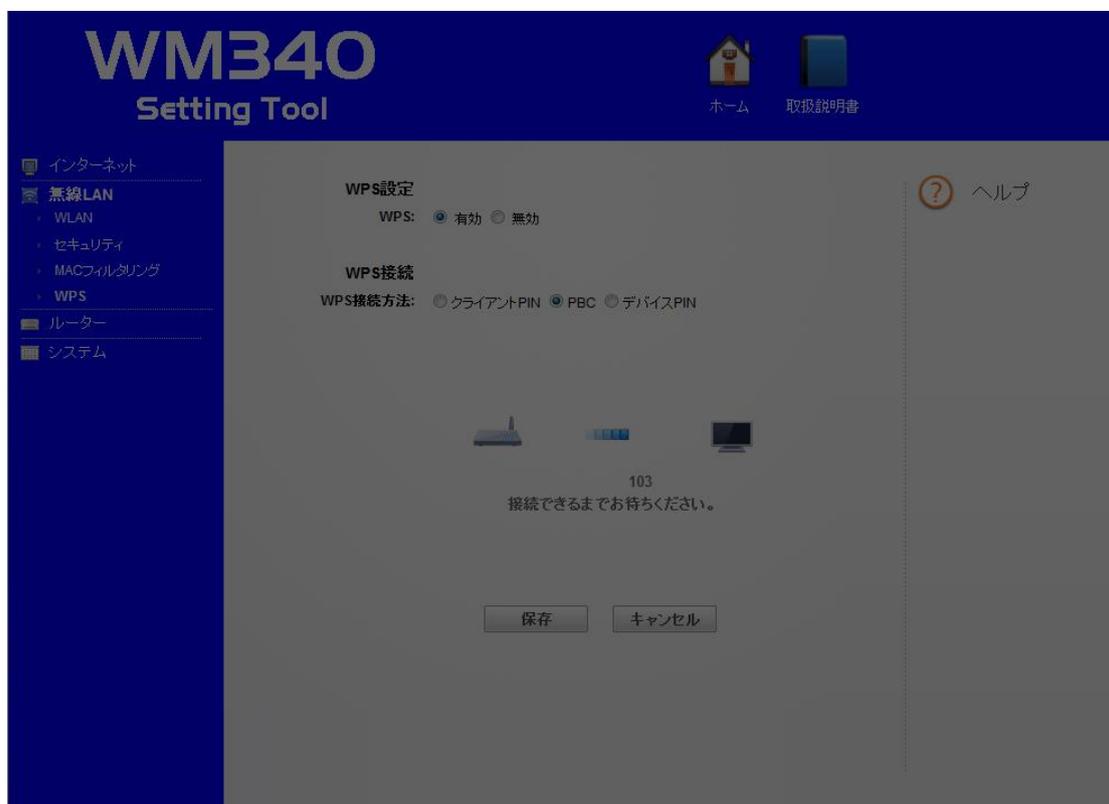


●「PBC」で接続する

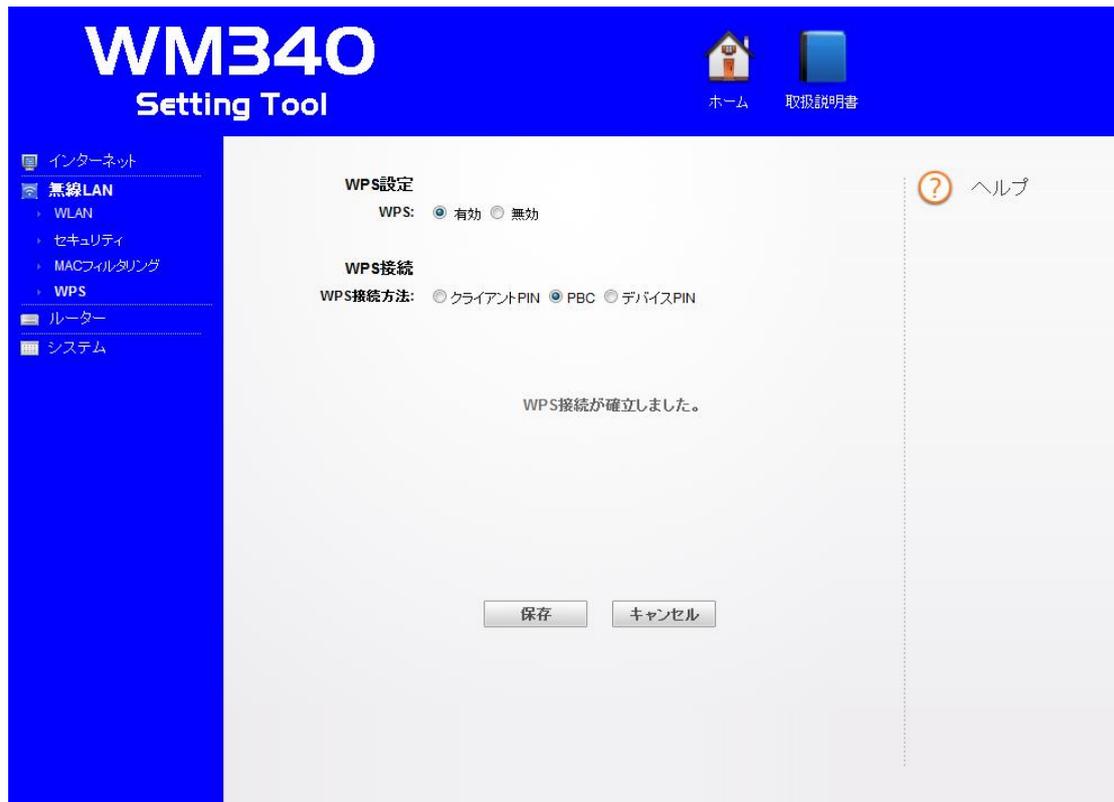
1. 製品本体の「WiFi/WPS ボタン」を5秒以上長押しするか、WPS設定画面の「WPS 接続方法」にて「PBC」を選択し、保存ボタンを押してください。



2. 接続する無線 LAN 機器側から PBC 方式で接続するための操作をしてください。
3. WPS が開始されると、以下の画面が表示されます。

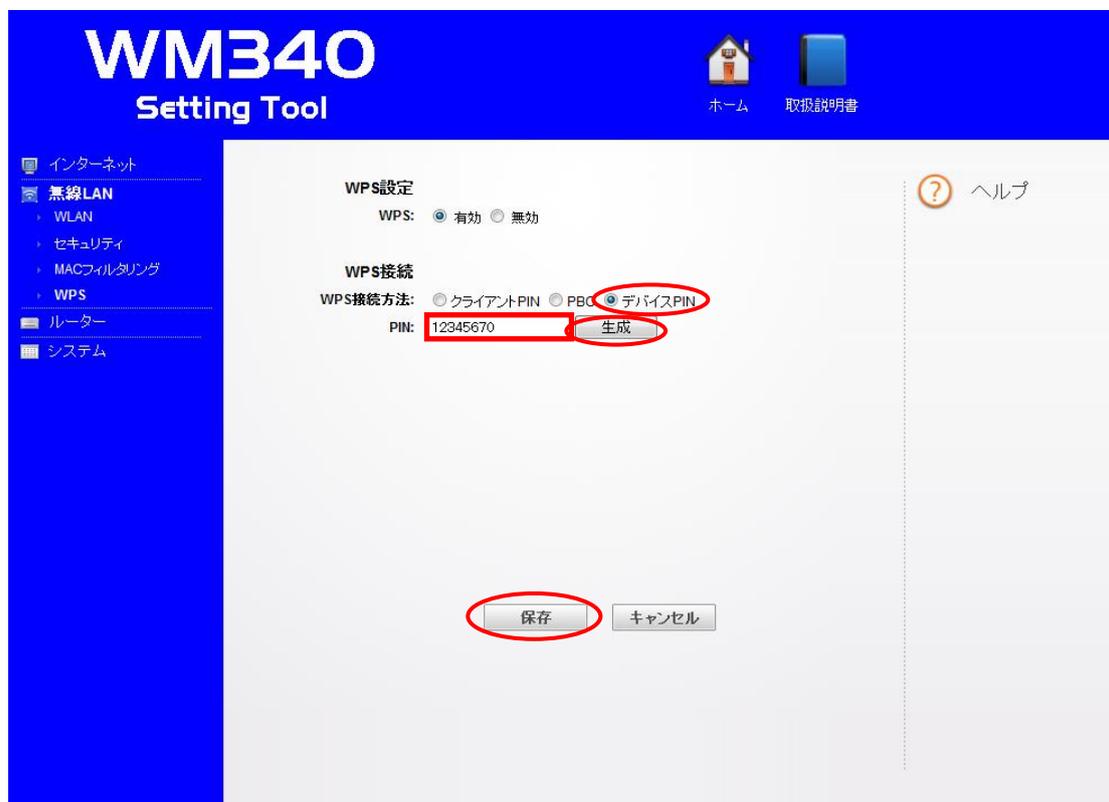


4. 正常に接続が完了すると「WPS 接続が確立しました。」と表示されます。



●「デバイス PIN」で接続する

1. 無線 LAN 機器側で、クライアントソフトウェアを起動します。
2. WPS 設定画面の「接続方法」にて「デバイス PIN」を選択します。「PIN」欄に表示されている 8 桁の数字を無線 LAN 接続機器側のクライアントソフトウェアに入力し、保存ボタンを押して下さい。



※8 桁の PIN コードは、「生成」ボタンを押すと、ランダムに変更することができます。変更後は必ず「保存」ボタンを押して設定を反映してください。

3. 正常に接続が完了すると製品本体の「WPS established」と表示されます。



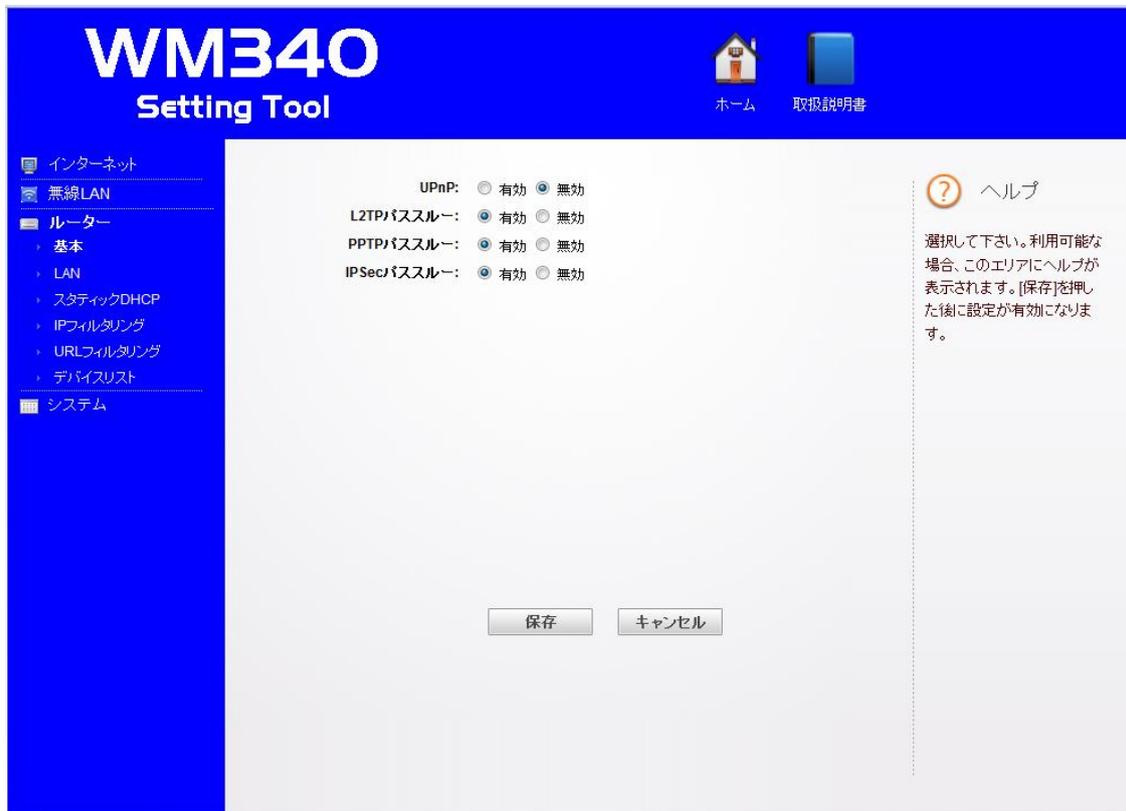
注意

- ・ SSID のブロードキャストを無効に設定すると WPS 接続できません。WPS を使用する際は、SSID ブロードキャストは有効に設定してください。

ルータ設定

基本

UPnP (Universal Plug and Play)と、VPN 接続に関する暗号化プロトコルの設定を行います。



| 設定項目 | 設定可能値 | 説明 |
|-------------|-------|--|
| UPnP | 有効/無効 | UPnP(ユニバーサルプラグアンドプレイ)は、周辺機器、情報家電など UPnP 対応デバイスを接続する機能を提供します。セキュリティ上、必要ない場合は無効にすることをお勧めいたします。 |
| L2TP パススルー | 有効/無効 | VPN(仮想プライベートネットワーク)は、暗号化プロトコルを利用することで仮想的な通信トンネルを確立し第三者がアクセス出来ないプライベートネットワークを作ることができます。左記の3種類の暗号化に対応をしています。暗号化プロトコルの初期値は全て有効です。 |
| PPTP パススルー | 有効/無効 | |
| IPSec パススルー | 有効/無効 | |

注意

- ・ セキュリティの観点から必要が無い場合は無効にする事をお勧めいたします。

LAN

ルータの IP アドレス、サブネットマスク、DHCP の設定を行います。

The screenshot shows the 'WM340 Setting Tool' interface. On the left is a navigation menu with categories like 'インターネット', '無線LAN', 'ルーター', and 'システム'. The 'ルーター' section is expanded to show '基本', 'LAN', 'スタティックDHCP', 'IPフィルタリング', 'URLフィルタリング', and 'デバイスリスト'. The 'LAN' section is selected, showing the following settings:

- IPアドレス: 192.168.0.1
- サブネットマスク: 255.255.255.0
- DHCPサーバ: 有効 無効
- DHCP IPプール: 192.168.0.10 - 192.168.0.50
- DHCPリース時間: 1日
- DNSモード: 自動 手動
- マニュアルDNSサーバ: プライマリ: [], セカンダリ: []
- DNSリレー: 有効 無効

Buttons for '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) are at the bottom. A 'ヘルプ' (Help) icon is on the right.

| 設定項目 | 設定可能値 | 説明 |
|--|---|--|
| IP アドレス | 192.168.0.1 | LAN 内のルータ IP アドレスです。 お買い上げ時は「192.168.0.1」が設定されています。 |
| サブネットマスク | 255.255.255.0 | LAN 内のサブネットマスクです。 |
| DHCP サーバ | 有効 | DHCP サーバは LAN 内のデバイスに自動的に IP アドレスを割り当てます。 |
| | 無効 | DHCP サーバ機能が無効となります。 |
| DHCP IP プール | 192.168.0.10~ 192.168.0.50 | DHCP サーバが動的に割り当てを行う IP アドレスの範囲を設定します。 |
| DHCP リース時間 | 30 分、 1 時間、2 時間、 半日、1 日、 2 日、1 週間、2 週間 | 動的に割り当てを行った IP アドレスの有効時間を設定できます。本設定時間を超えた場合は、自動的に IP アドレスが再割り当てされます。 |
| DNS モード (手動を選択した場合のみマニュアル DNS サーバ/DNS リレーが表示されます) | 自動 | DNS サーバの IP アドレスが自動で設定されます。 |
| | 手動 | DNS サーバの IP アドレスを手動で設定します。 |

| | | |
|---------------|-------|-------------------------------|
| マニュアル DNS サーバ | プライマリ | プライマリ DNS サーバの IP アドレスを入力します。 |
| | セカンダリ | セカンダリ DNS サーバの IP アドレスを入力します。 |
| DNS リレー | 有効 | DNS リレーが有効となります。 |
| | 無効 | DNS リレーが無効となります。 |

スタティック DHCP

スタティック IP アドレスリストはクライアントに割り当てる IP アドレスを設定できます。
最大 10 個まで登録ができます。



| 設定項目 | 説明 |
|----------|---------------------------------|
| ホスト名 | アドレスを割り当てるデバイス名を指定します。 |
| MAC アドレス | アドレスを割り当てるデバイスの MAC アドレスを指定します。 |
| IP アドレス | 割り当てる IP アドレスを指定します。 |
| 状態 | 状態をチェックする事で割り当て有無を設定できます。 |

IP フィルタリング

IP フィルタリング機能は、無線 LAN 内の特定の IP アドレスの機器から外部へのアクセスを制御する機能です。最大 10 個まで登録ができます。

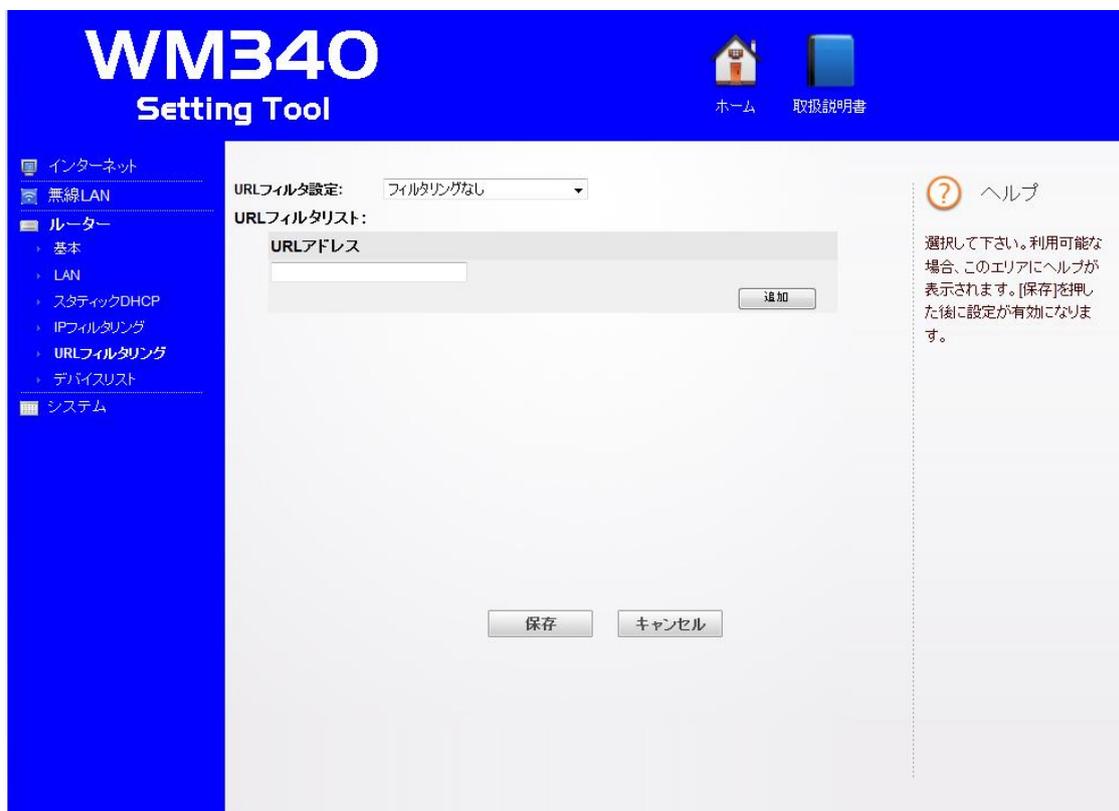


| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|--------------|------------------|---------------------------------|
| IP フィルタリング制御 | フィルタリングなし | IP フィルタリングの機能が無効となります。 |
| | 禁止 | リストに登録された IP アドレスからのアクセスを禁止します。 |
| IP フィルタリスト | 開始 IP アドレス | IP フィルタリングの範囲の開始 IP アドレスを指定します。 |
| | 終了 IP アドレス | IP フィルタリングの範囲の終了 IP アドレスを指定します。 |
| | ポート | フィルタ対象のポート番号を指定します。 |
| | TCP/UDP/ Both | フィルタ対象の IP プロトコル種別を指定します。 |

URL フィルタリング

URL フィルタリング機能は、特定の URL へのアクセスを制御する機能です。

最大 10 個まで登録ができます。



| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|-------------|-----------|---|
| URL フィルタ設定 | フィルタリングなし | URL フィルタリングの機能が無効となります。 |
| | 禁止リスト | リストに登録された URL へのアクセスを禁止します。 |
| URL フィルタリスト | URL アドレス | URL フィルタリングする URL アドレスを指定します。 URL フィルタリストに入力できる文字種(英数小文字、英数大文字、数字、-[ハイフン]、_[アンダーバー]、.[ピリオド]、記号[*!#\$%&' *+/?^` {}])等 |

デバイスリスト

接続デバイスリストには接続中のデバイスが表示されます。

表示項目：ホスト名、IP アドレス、MAC アドレス、通信経路

WM340
Setting Tool

ホーム 取扱説明書

インターネット
無線LAN
ルーター
基本
LAN
スタティックDHCP
IPフィルタリング
URLフィルタリング
デバイスリスト
システム

デバイスリスト:

| ホスト名 | IPアドレス | MACアドレス | 通信経路 |
|---------|--------------|-------------------|------|
| test-PC | 192.168.0.47 | 00:02:72:9b:73:ca | WiFi |

ヘルプ

選択して下さい。利用可能な場合、このエリアにヘルプが表示されます。[保存]を押した後に設定が有効になります。

システム設定

基本設定

本製品のログインパスワード、システム動作モード、バックライト消灯の設定を行います。

The screenshot shows the 'WM340 Setting Tool' interface. The title bar is blue with the product name 'WM340' and 'Setting Tool' in white. On the right side of the title bar, there are icons for 'ホーム' (Home) and '取扱説明書' (Manual). A left sidebar contains a menu with categories: 'インターネット', '無線LAN', 'ルーター', and 'システム'. Under 'システム', there are sub-items: '基本設定', 'システムログ', 'その他設定', and '再起動'. The main content area is titled '管理者パスワード変更' (Administrator Password Change) and includes the following settings:

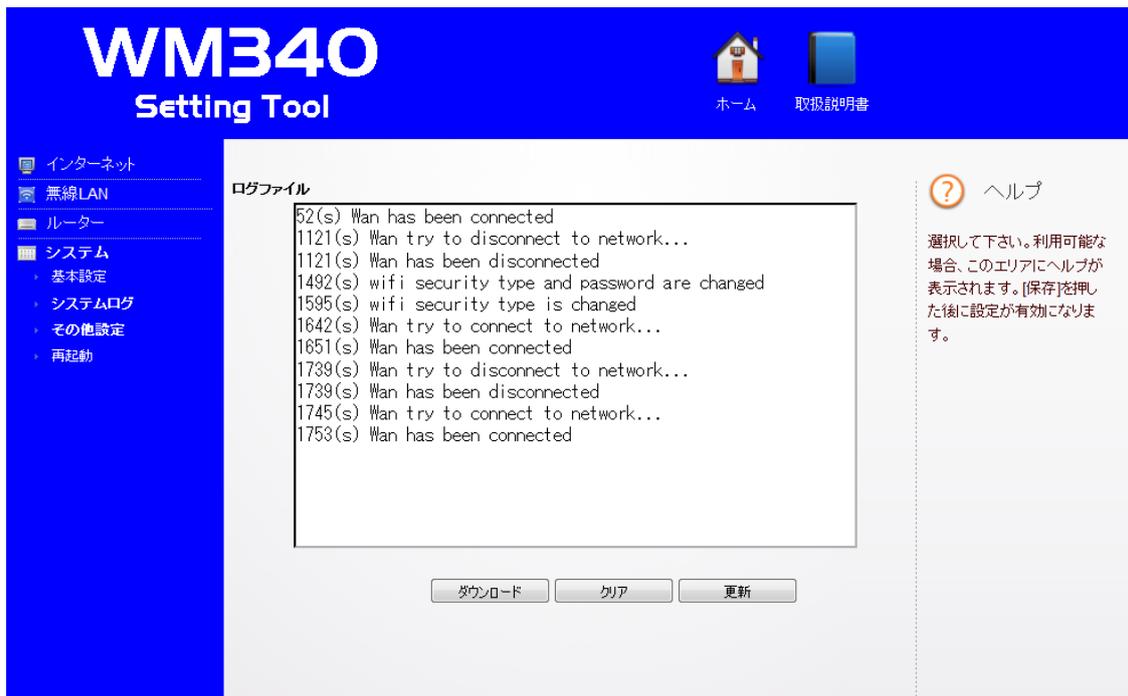
- 新しいパスワード: [password field]
- 確認パスワード: [password field]
- 設定変更
- システム動作モード: パフォーマンス優先 省電力モード
- バックライト消灯: 常時点灯

At the bottom of the main area are two buttons: '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel). On the right side, there is a 'ヘルプ' (Help) section with a question mark icon and the text: '選択して下さい。利用可能な場合、このエリアにヘルプが表示されます。[保存]を押した後に設定が有効になります。' (Please select. If available, help is displayed in this area. The setting becomes effective after pressing [Save]).

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|---|----------------------------|--|
| 管理者パスワード変更 | 「XXXXXX」(初期値、IMEI 番号下 5 桁) | 管理者パスワードを変更することができます。 |
| システム動作モード | パフォーマンス優先 | 省電力モードが無効になります。 |
| | 省電力モード | データ転送が無い無通信状態並びに、WAN・LAN 未接続状態が一定期間経過すると自動的にスリープ状態に切り替わります。 スリープ中は、WiFi が OFF になるため、無線 LAN 機器側からの通信を含む、一切の操作が出来なくなります。 スリープ状態は本体側面の電源ボタンを押すことで解除されます。 ※本製品と AC アダプタ、又は USB ケーブルを接続している状態では省電力モードには遷移しません。 |
| バッテリーでのスタンバイタイマ(システム動作モードで省電力モードを選択した場合のみ表示される) | 無効 | WiFi の接続数が 0 になっても WiFi を常に ON した状態を保ちます。 |
| | 5 分間 | WiFi の接続数が 0 になると、設定した時間経過後、WiFi を自動的に OFF します。 |
| | 10 分間 | |
| | 20 分間 | |
| | 30 分間 | |
| バックライト消灯 | 常時点灯 | ディスプレイのバックライトが常時点灯します。 |
| | 10 秒後 | ディスプレイのバックライトが設定した時間経過後、消灯します。 |
| | 30 秒後 | |
| | 60 秒後 | |

システムログ

WM340 上に保存されているシステムログをパソコンに保存する事ができます。



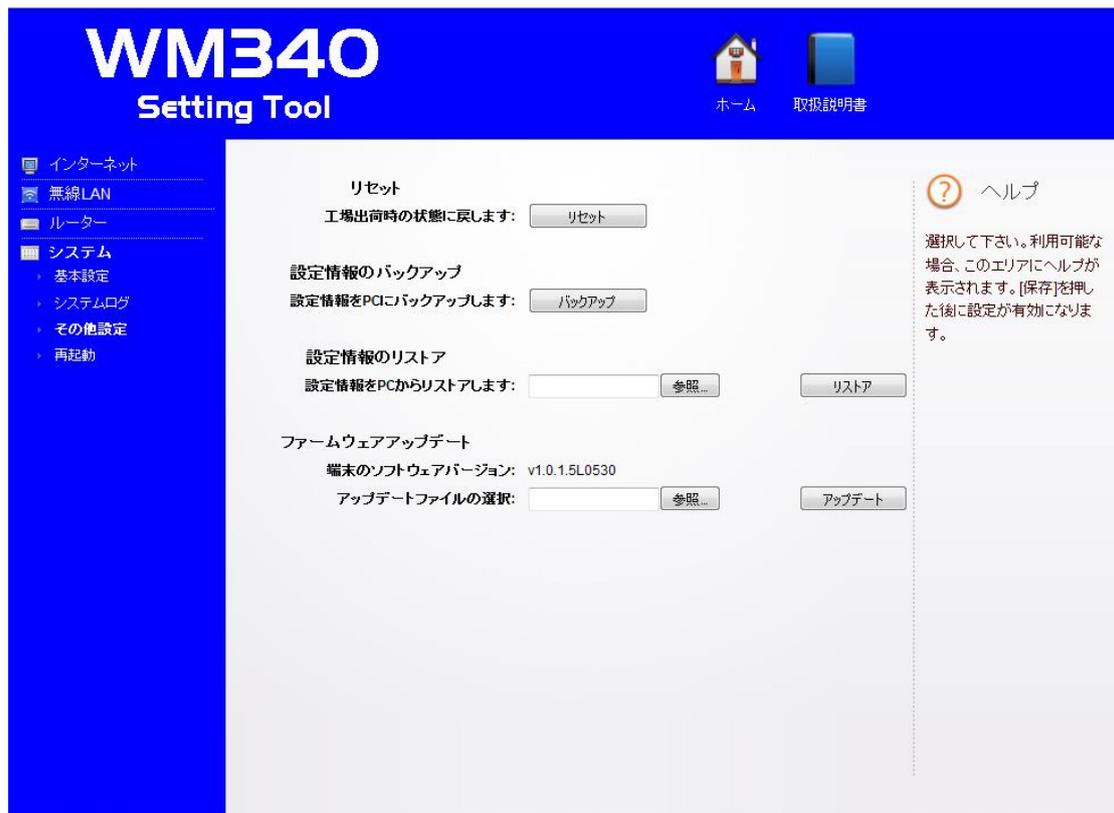
| 設定項目 | 説明 |
|--------|---------------------|
| ダウンロード | 表示されたログを保存する事ができます。 |
| クリア | 表示されたログをクリアします。 |
| 更新 | 表示ログを更新します。 |

| ログ表記 | 説明 |
|--|----------------------------------|
| Wan has been connected | モバイルネットワークへ接続完了 |
| Wan try to disconnect to network... | モバイルネットワーク切断処理開始 |
| Wan has been disconnected | モバイルネットワークから切断完了 |
| Wan try to connect to network... | モバイルネットワークへの接続開始 |
| wifi security type is changed | 無線 LAN のセキュリティモードが変更されました |
| wifi security password is changed. | 無線 LAN のパスワードが変更されました |
| wifi security type and password are changed | 無線 LAN のセキュリティモード及びパスワードが変更されました |
| Wan connect Failed because of invalid state operation | モバイルネットワーク接続失敗 |
| Wan disconnect Failed because of invalid state operation | モバイルネットワーク切断失敗 |

※ログ表記の前にある秒数については、電源 ON 時からの経過時間を表しています。

その他設定

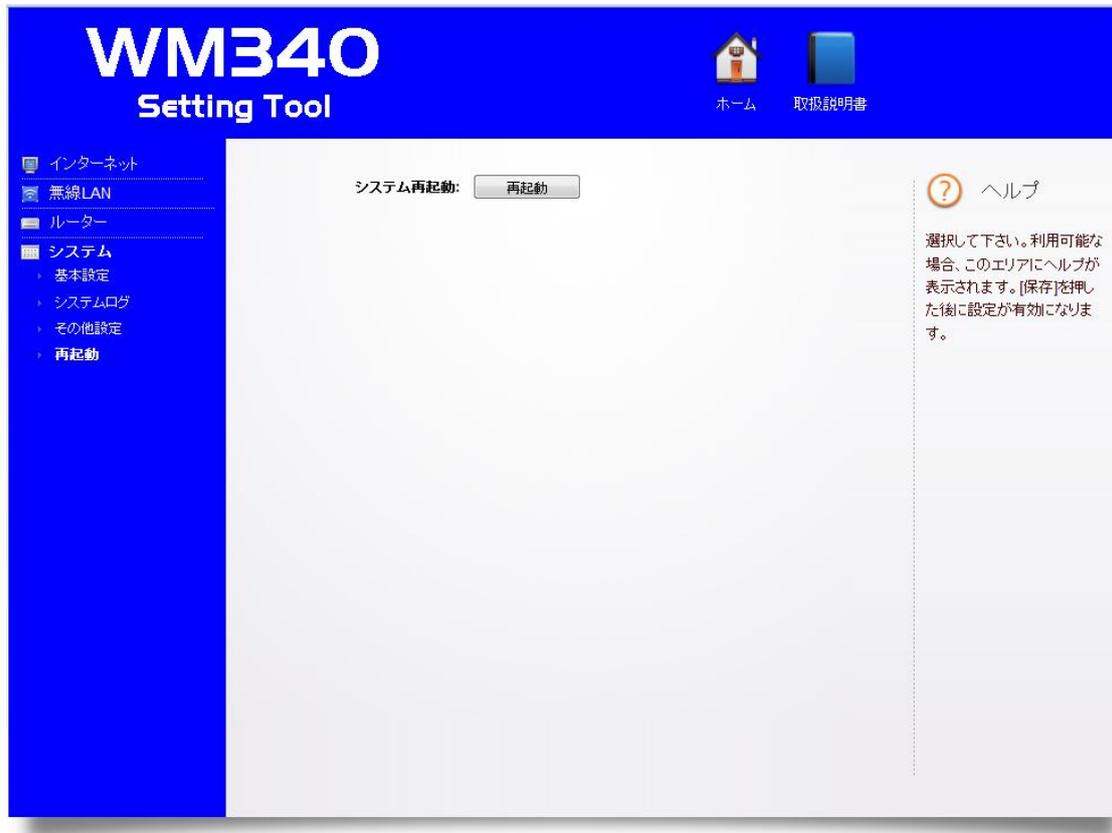
設定のリセット、設定情報の保存、リストア、ファームウェアアップデートを行うことができます。



| 設定項目 | 説明 |
|---------------|---|
| リセット | お買い上げ時の状態に戻します。 ただし、USIM カードの状態は変更されません。 |
| バックアップ | 設定をパソコン上に保存します。 |
| リストア | 設定ファイルをリストアします。 |
| ファームウェアアップデート | ファームウェアをアップデートします。 |

再起動

システム再起動を行います。



付録

主な仕様

| | |
|--------|---|
| 製品名 | WM340 |
| 外形寸法 | 約 91.2(W)×約 62(H)×約 23.6(D) mm |
| 質量 | 約 130g |
| 内蔵電池 | リチウムイオン 3.7V 3000mAh |
| 充電時間 | 約 4 時間 ※電源 OFF した状態での充電時間を表しています。 ※充電時間は、周囲の温度や内蔵電池の使用期間などにより異なる場合があります。 ※完全に電池を使い切ってしまった場合、充電が開始されるまでに通常よりも時間がかかる場合があります。 |
| 連続動作時間 | スタンバイ動作時間 : 約 40 時間 連続通信時間 : 約 8 時間(3G)/約 6.5 時間(LTE)/約 7.0 時間(2G) |
| 消費電流 | LTE 最大通信時: 約 900mA 一般通信時: 約 420mA スタンバイ時: 約 70mA 3G 最大通信時: 約 850mA 一般通信時: 約 370mA スタンバイ時: 約 70mA 2G 最大通信時: 約 570mA 一般通信時: 約 380mA スタンバイ時: 約 80mA |
| 環境条件 | 動作温度範囲 : 0~35℃ 動作湿度範囲 : 10~90% 保管温度範囲 : -20~60℃ 保管湿度範囲 : 5~95% |
| 対応周波数 | 無線 LAN IEEE802.11b/g/n : 1~13ch (2412~2472MHz) WAN LTE : 2100MHz W-CDMA、HSUPA、HSDPA : 2100MHz/800MHz GSM、GPRS、EDGE : 850MHz/900MHz/1800MHz/1900MHz |
| 通信方式 | 無線 LAN IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n |

| | |
|---------|--|
| | WAN LTE、WCDMA、HSUPA、HSDPA、GSM、GPRS、EDGE |
| データ転送速度 | 無線 LAN IEEE802.11b (1/2/5.5/11Mbps) IEEE802.11g (6/9/12/18/24/36/48/54Mbps) IEEE802.11n (72.2/150Mbps) WAN LTE(75Mbps) W-CDMA (384kbps)、HSUPA (UL 5.76Mbps)、 HSDPA (DL 14.4Mbps)、GPRS(85.6Kbps)、EDGE(237Kbps) ご利用の通信方式や地域によって、最大通信速度が異なります。 また、ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、もしくは通信できなくなる場合があります。 |
| AC アダプタ | 電源 : AC100V ~ 240V 入力電流 : 最大 0.2A 出力電圧／電流 : 5.0V／1.5A |

輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受けます。

本製品及び付属品を輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

CE Marking

All the reports of the applied standards have the Positive Opinion of Notified Body:

PHONEIX TESTLAB, Königswinkel 10 D-32825 Blomberg, Germany



Identification mark: 0700 (Notified Body) CE

FCC Regulations

● This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

● This device has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiated radio frequency energy and, if not

installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

▶ RF Exposure Information (SAR)

This device meets the government's requirements for exposure to radio waves.

This device is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The exposure standard for wireless devices employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg. *Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the device transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the device while operating can be well below the maximum value. This is because the device is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station, the lower the power output.

The highest SAR value for the model device as reported to the FCC when worn on the body, as described in this user guide, is 1.26 W/kg (Body-worn measurements differ among device models, depending upon available accessories and FCC requirements.)

While there may be differences between the SAR levels of various devices and at various positions, they all meet the government requirement.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model device with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model device is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on

FCC ID:WLPWM340

For body worn operation, this device has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines for use with an accessory that contains no metal and the positions the handset a minimum of 1 cm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with FCC RF exposure guidelines. If you do not use a body-worn accessory and are not holding the device at the ear, position the handset a minimum of 1 cm from your body when the device is switched on.

知的財産権

※Windows、Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Macintosh、Mac、Mac OS、iOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の登録商標です。

※Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。

※その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED、WPA および WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。